



予め湾曲したデザインで腕を曲げた状態でも違和感がなく、装着による疲労感を低減する。衝撃吸収性の高いハードシェルを採用



上腕、前腕部にライナーとベルクロストラップ2点留めで激しい動きに対してもずれにくい構造を採用



外側カップには通気性の良い穴あきネオプレンライナーを採用、内側はメッシュを採用し、熱がこもらない構造となっている



100%
FORTIS エルボーガード
¥11,000（税込）
カラー：ヘザーブラック（左右セット）
サイズ：S/M（上腕部31~33cm、前腕部25~29cm）、L/XL（上腕部34~36cm、前腕部29~34cm）

林道からモトクロスまで! CE規格レベル1のエルボ&ニーガード

問：Westwood MX　TEL:0297-62-7756　www.westwoodmx.co.jp



100%
FORTIS ニーガード
¥12,650（税込）
カラー：ヘザーブラック（左右セット）
サイズ：S/M（太もも40~42cm、ふくらはぎ35~39cm）、L/XL（太もも43~47cm、ふくらはぎ39~43cm）





ニーガードはズレを抑える3本のベルクロストラップ留めにより膝の動きに追従した可動を実現している

フィット感、動きやすさが◎

耐摩耗性の保護シェルとCE規格レベル1の衝撃保護を備えたFORTIS エルボーガードとニーガード。どちらも通気孔を設けた衝撃吸収性の高い射出成形ハードシェルを使用し、腕、膝まりを大きくガードしつつ、通気性が良いので装着時の不快感もない。また、これらプロテクターガードにありがちな運動時のズレも予め湾曲したデザインによりフィット感も高く、それぞれ考慮された位置のストラップによりズレ防止もなされている。

エルボーガードは装着により腕上がりを嫌うライダーも多いが、広く腕全体をカバーしつつ、通気性も良いので長時間のライディングにも支障がなく、モトクロスからエンデューロ、ダウンヒルやBMXなどの自転車競技にも応用可能だ。ニーガードも同様の機能が備わり、耐衝撃などを考慮しつつ、ニーブレースのような動きを規制されることもないのでトライアルや自転車競技などにもオススメできるニーガードだ。



IMPRESSION! ▶ モトクロスプロライダー　増田一将



街乗りから林道、MX&EDのどのシーンでも活用できるアイテム

100%はゴーグルブランドとして有名ですが、近年MTBウエアやヘルメットなど多くの商品を展開していく中で、プロテクションギアにも力を入れているので、テストが楽しみでした。まずエルボーガードですが、30年以上ぶりに装着しましたが、フィット感が格別に良くなっていました。ストラップで調整も出来圧迫感もなく、ベースフォームも最初からシワ寄せがあり動きやすい構造になっていたのが、フィット感につながっていました。ニーガードは、軽量で装着しやすかったです。長年ニーブレースを使用してきているので、脛にプロテクションがないのが不安でしたが、走行してしまえばブーツでその部分は覆われている為、問題なかったです。むしろブーツがしっかり止められて良かったです。通気性も良く、汗をかいてもベタつきもなく、膝の内側にクッション材がマシンホールドする際に、心地よい感触でした

話題のRXRプロテクターに肩と肘を保護する機能を追加！

RXR
プレデターキット
¥13,200（税込）
サイズ：キッズ、S/M、L/XL
※RXRプロテクター全てに対応しています



エアクッション装備のRXRプロテクターに対し、フォームパッドで肩と肘を守り、ライダーの動きを邪魔しない





季節や動きやすさに合わせて肘より下を脱着できる



プレデターキットは、RXRプロテクターに対しインナー着用として追加装着することで肩と肘をプロテクトする



エアクッション+フォームパッドで完全防御！

今オフロードライダーが最も注目するエアクッションプロテクターRXR+プレデターキットをインナー着用することで、エアクッションで防御しきれない箇所を守る。内臓などを守るエアクッション、腕、肩、肘を守るフォームパッドと、身体のまもる箇所によって素材を変えることによりプロテクションと動きやすさを両立している



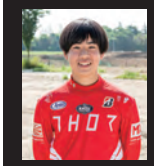








IMPRESSION! ▶ モトクロスジュニアクロスライダー
#58名島玖龍　KazuRacingProject



R-Proに肩や肘にパッドが追加され、安心して攻められる!

普段は、RXR R-Proプロテクターを使用していますが、装着感は同メーカーであるので、ピッタリでした。プレデターキットは、肩や肘にパッドがあり安心して乗る事ができますし、チャックで肘下を外せるのが良かったです。メッシュ素材ですので暑い日も使用でき、着るタイプでは珍しいショートタイプですのでお薦めです

■（株）Westwood MX　TEL.0297-62-7756　www.westwoodmx.co.jp



IMPRESSION!

編集スタッフ&プロライダーが
本気で試す!

ダースポ的 みんなのテスト

新作からすでに発売されているものまで、モトクロス業界にはたくさんのアイテムが存在しています。性能って実際どうなの？ という質問もあるでしょう。ということで編集部が気になるアイテムをインプレッションしてきました!

PHOTO：H.Inoue 井上演、
Y.Origuchi 折口祐介、DIRT SPORTS
TEXT：DIRT SPORTS

SiDI
X-POWER

¥69,080（税込）
会員価格¥55,000（税込）
カラー：ブルー、レッド、ブラック、グレー
サイズ：EU40（25~25.5cm ※ブラック、グレーのみ）、41（25.5~26cm）、42（26~26.5cm）、43（27~28cm）、45（27.5~28.5cm）、46（28.5~29.5cm）
■Westwood MX（ウエストウッド エムエックス）
TEL.0297-62-7756 www.westwoodmx.co.jp

ｺｽﾄﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ	4
プロテクション	5
軽さ	5
サイズ	5
リペア	5

安心のプロテクション、動きやすさは上位モデルを凌ぐ



ニーブレースを装着する際に重宝するロングベルトと幅広のベルクロはSiDIブーツ全般に採用される。X-POWERは４本ベルトバックル



現在はモトクロスソールのみのラインナップだが、バイクを押し引きする際に十分グリップをするソールパターンを採用





足首の可動域を前後方向に規制をし、横方向への動きを最小限に抑え、怪我を防ぐフレックスシステムを採用。X-3にはなかった後部のスライダーストッパーは必要以上の足首の動きを規制してくれ、怪我を防いでくれる

ハイエンドに迫るミドルレンジ

SiDIのハイエンドモデルクロスファイヤーシリーズから継承されるプロテクション機能を反映させたミドルレンジのX-POWERが登場。足首の動きを保護するフレックスシステムや幅広いベルクロ、ニーブレースに対応するロングストラップなど同社製品兄弟モデル同様を装備。X-POWERはモトクロスブーツの中でも不要な硬さもなく、バイクの押し引きの際の足首の動き（曲がり）、程よいグリップのソールでエンデューロなどでの押し引きも十分に対応できる。また、インナー素材は兄弟モデルにはない、柔らかい素材をX-POWERから採用しており、ブーツ内部のフィット感はまさにアジアンフィット!

X-3も使用レンジの広い、上位モデルに近いブーツだったが、X-POWERはそれらを考慮し、バージョンアップを果たしているのがよくわかる。またブーツ本体の重さも軽量で、履いている際の疲労感を軽減してくれる。





エンデューロソールよりも凹凸が少ないため、誤ってブレーキを踏みっぱなしなどにならないのも良いと中島敬則選手

IMPRESSION! ▶ エンデューロライダー モトショップ鷹 中島敬則選手



クロスカントリーはもちろんハードエンデューロにも対応

クロスファイヤーに比べ、柔軟性があり、操作性がいいです。足首の可動もいいですね。モトクロスソールのX-POWERはクロスカントリー、エンデューロでも十分ですし、ハードエンデューロでも路面がウエットでなければ大丈夫です。X-POWERは（フレックスシステムで）足首が動くから踏ん張れるので斜面に対して踏ん張れます。プロテクションもしっかりしていますね。

IMPRESSION!

編集スタッフが本気で試す!

ダースポ的 みんなのテスト

新作からすでに発売されているものまで、モトクロス業界にはたくさんのアイテムが存在しています。性能って実際どうなの？　という質問もあるでしょう。ということで編集部が気になるアイテムをインプレッションしてきました!

PHOTO：H.Inoue　井上演、DIRT SPORTS
TEXT：DIRT SPORTS

LEATT
3.5 boots
¥33,000（税込）
会員価格¥28,050（税込）
カラー：ホワイト、ブラック
サイズ：7インチ（25~25.5cm）、8インチ（26~26.5cm）、9インチ（26.5~27.5cm）、10インチ（27~27.5cm）、11インチ（27.5~28cm）
■Westwood MX（ウエストウッド エムエックス）
TEL.0297-62-7756　www.westwoodmx.co.jp



コストパフォーマンス 5
プロテクション 4
軽さ 5
サイズ 4
リペア 5

リアットの思想をエントリーモデルにも反映

必要にして十分なエントリーモデル

ブーツに関しては新参ながら定評があるLEATTブーツモデル。上位モデルの5・5や4・5と比べると簡素であるが、安全防具に徹するLEATTだけにエントリーモデルでも手を抜かない。

上位2機種が4本ストラップなのに対し、3・5は3本ストラップだが上位機種で定評の高かったスライドロックシステムを採用し、第4のストラップとしてフィッティングを上げている。ブーツ内側にはフレームヒールグリップがし易い様に広範囲にグリップパターンが施されている。またソールなどはモトクロスに最適なデザインパターンを採用しているが、ちょっとした土の土手を登ってみたがグリップ感も良い。履いた感じも足裏が隅々までフィットする感覚だった。造りは簡素ではあるが、その分壊れにくくもあり、Westwood MXでの購入でリペアパーツも入手しやすいので、かなりお買い得なモデルと言える。



モトクロスから林道ツーリングまで考慮されたソールパターンデザイン。足裏内側までパターンが施されている





つま先形状がシフト操作を考慮したデザインを採用。踵はスマートにヒールグリップをしやすい形状を採用している



フロントプロテクションは上位モデルと同デザインを採用。スライドロックシステムベルクロとストラップは3本でフィッティングも◎



開口部を含め、日本人の足型にもフィットしやすい幅広設計。スライドロックシステムによりニーブレースなどとの相性も良い



IMPRESSION! ▶ サンデーオフロードライダー　本誌　岸澤秀夫



他社のエントリーモデル以上の安心感

さすがLEATTの製品だけあり、エントリーモデルでも抜かりがないつくりでした。実際実物を見ると格好も良く、サイドのLEATTが誇らしげ!!　履いたサイズ感もよく、モトクロスに最適です。ベルクロのサイドロックシステムも絶妙な調整ができるのが良いですね。足首も縦方向に安全によく曲がるのでサーキットエンデューロなどでも重宝しそうです。ビギナーはもちろん、中級者にもオススメです

IMPRESSION!

編集スタッフが本気で試す!

ダースポ的 みんなのテスト

新作からすでに発売されているものまで、モトクロス業界にはたくさんのアイテムが存在しています。性能って実際どうなの？　という質問もあるでしょう。ということで編集部が気になるアイテムをインプレッションしてきました!

PHOTO：H.Inoue　井上演、DIRT SPORTS
TEXT：DIRT SPORTS

セット内容



LEATT5.5 リストブレース本体の他にスペアパディング（1セット）と固さ調整可能なフレックスストラットパーツ（交換用のLOWフレックス）が付属する

LEATT
5.5 リストブレース
希望小売価格：¥27,500（税込）
サイズ：S/M（4.5~5.6cm）、L/XL（5.6~7.2cm）
※サイズは手首の幅を計測　※左右兼用
■WESTWOOD MX（ウエストウッド）
TEL.0297-62-7756　www.westwoodmx.co.jp

LEATT最新作リストブレースで手首の怪我を最大限に守る!

リアットから待望のアームブレースが登場

ライダーの生命線のひとつでもある手首の関節、靭帯を守るLEATT5.5 リストブレース。腕と手の中指、薬指にリストブレースを装着することにより、転倒などで可動範囲以上に手首を曲げない様に規制するものだ。手の甲と腕の間にはフレックスストラット（板バネ）によって、前、後の手首の動きを抑えてくれる。ストラットは付属のものを合わせるとハイ／ロウで硬さを選べるようになっており、激しい動きのコースや手首の動きに合わせて調整可能だ。

また腕にリストブレースを装着する際に、しっかりフィットさせるために無段階のATOPケーブルで調整可能だ。ATOPケーブルは近年レーシングブーツなどにも採用されている。またリストストラップは腕上がりも抑えてくれるのだ。



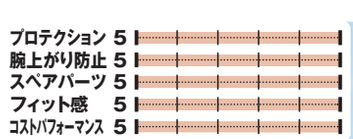


フレックスストラット（板バネ）のレートは標準はハイタイプで、付属のロウタイプがより動かないものになり、手首の動きを制御してくれる





ATOPケーブルと細かく締め付け調整ができるダイヤルで最適にフィットできる。伸縮性のあるリストストラップにて、腕上がりを抑制。腕に巻く手首の幅でサイズを確認





IMPRESSION! ▶ モトクロスIAライダー　増田一将



しっかり可動域を制限してくれて安心感

私自身、手首の骨折を2回しており、可動域が悪くジャンプ着地やギャップでの衝撃時に手首が曲がり痛みを感じる事もありますが、このリストブレースはしっかり可動域を制限してくれて安心感がありました。通常走行時には、違和感なく大きい衝撃時にしっかり機能してくれるので、手首に不安がある方や予防にも効果ある商品です。硬さ変更出来るのも良いですが、私は標準装備のHIGH FLEXがちょうど良かったです

IMPRESSION!

編集スタッフが本気で試す!

ダースポ的 みんなのテスト

新作からすでに発売されているものまで、モトクロス業界にはたくさんのアイテムが存在しています。性能って実際どうなの？ という質問もあるでしょう。ということで編集部が気になるアイテムをインプレッションしてきました!

PHOTO : H.Inoue　井上演、DIRT SPORTS
TEXT : DIRT SPORTS





フレームはアウトリガー、SCOTT独自の3.2レイヤースポンジを採用し、内側にシリコンを配置した50mmストラップを装備。フェイス、ヘルメットの帽体フィッティングも良い

AMPLIFIERレンズ採用で 光学的透明度向上、視界良好!

SCOTT
PROSPECT AMPLIFIERゴーグル
¥17,050（税込）
グラフィック：マーブルブラック/ホワイト（テスト品）、ブルーホワイト
ゴールドクローム（ミラー）レンズ標準装備

フィット	5
コストパフォーマンス	4
レンズ交換安易度	5
オプション	5
リペアパーツ	5



AMPLIFIERレンズでコースの陰影、轍郭も◎

独自の3・2レイヤースポンジを採用するアウトリガーフレームに、PROSPECTのブランド名にも表記される湾曲し、視界の鮮明度と透明度が向上したAMPLIFIERレンズを採用するSCOTTのゴーグルフラッグシップモデル。

予めセットアップされたAMPLIFIERゴールドクローム（ミラー）レンズはコースの陰影や轍郭などをはっきり捉え易く、フレームのレンズロックシステムで脱着も容易で環境にあわせた交換が可能だ。

SCOTT独自の3・2レイヤースポンジやストラップ幅50㎜のシリコンストラップはヘルメット、フェイスへのフィット感もよく、ストレスを感じさせない。標準でマイクロファイバー・バッグ、ノーズガードが付属し、オプションとしてカラーレンズ各種や、テイアオフレンズやロールオフなども豊富に揃う。



マスターシリンダーも保護する フレキシブルなハンドガード





POLISPORT
HAMMER ハンドガード
¥6,380（税込）
カラー：ホワイト、ブラック

プロテクション	5
コストパフォーマンス	5
フィッティング	5
車種対応	5
リペアパーツ	5

マスターをガード、スマートで邪魔にならない

プラスチック外装パーツなどをてがけるPOLISPORTのHAMMERハンドガードは両側ともマスターシリンダーを飛び石などから守る形状デザインを採用している。昨今、油圧クラッチを採用する車種もあるので両側にそのような処理がされているのが頼もしい。

またラウンチデバイスやパワーモード、スターターやキルスイッチなど現代のモトクロッサー、エンデュランサーはハンドル周りに機器がおおく、それらを避ける形でのマウントキットレイアウトを採用しているのも親切だ。トレール車の様なスイッチボックスがマウントされる車種への装着も可能。

ハンドガード（¥2057）、ユニバーサルマウントキット（¥2618）と補修パーツも揃うので転倒時の破損後の修理にも安心できる。







見た目はスマートだが、左右のガードが飛び石からマスターシリンダーを保護する形状。マウントキットへのガードの取付は２段階で調整可能だ

IMPRESSION! ▶ モトクロスIAライダー　増田一将



【SCOTT PROSPECT AMPLIFIERゴーグル】
陰影をクリアにする視界、林道やEDでも◎

SCOTT PROSPECTゴーグルは、レンズも大きく視野が広く非常に好感触を持っていましたが、今回テストしたAMPRIFIREレンズは、さらに見やすさが向上していました。テスト当日は、天気も良かったですが、視界は明るすぎず暗すぎずでギャップや轍などをしっかり把握できました。また、MX408は日影も多くレンズ選びに難しいですが、日影ではクリアレンズより明るく見えて鮮明でした。林道やエンデューロでも活躍する事、間違いなし！

【POLISPORT HAMMERハンドガード】
取付部分がスリム、リペアも充実

現在多くのフルサイズマシンにはハンドル周りにスイッチなどが多く、従来品では取り付けに加工が必要でしたが、このハンドガードは取り付け部が非常にスリムで脱着も用意でした。また、シールド部分もしっかりガードしてくれますので、飛び石などにも安心感があります。また、交換パーツがラインナップしているのでコストパフォーマンスに優れているのが、ライダーにとってはありがたいです

AMA下田丈選手が選んだ画期的なエアクッション採用するプロテクター



RXR
Cyb-Rプロテクター
¥30,855（税込）
サイズ：S、M/L
カラー：ブルー/ブラック、ブラック/ブラック、レッド/ブラック
CE規格：EC1621-2レベル2/EC 14021/FFMラベル
付属品：ポンプ/予備のネジ
重量：S 1Kg 、M/L 1.1Kg
■WESTWOOD MX（ウエストウッド）
TEL.0297-62-7756　www.westwoodmx.co.jp

プロテクション 5
ｺｽﾄﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ 5
耐久性 5
フィット感 5
スリム感 4



腹部、背部にインストールされるASA テクノロジー（エアショックアブソーバー）ASAエアクッション











常時膨らんでいるASAエアクッション。付属のハンドポンプ最大10PSIまで調整が可能だ









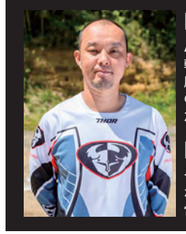
ジャージの外に着用するスタイルに対応。カラーバリエーションも鮮やかなラインナップが揃う



Cyb-Rはネックブレース装着時、プロテクター内にネックブレースを入れ込んで装着するスタイル



IMPRESSION! ▶ モトクロスIAライダー　増田一将



RXR R-PRO
AMAで活躍中の下田選手が愛用プロテクターで、非常に興味がありました。早速、着用した時から軽さ、動きやすさを体感いたしました。プロテクター全体が柔らかくてフィット感も良いです。また、脇腹部のプロテクションも簡単に脱着が可能で、ライディングスタイルに合わせカスタマイズできるのもお薦めです。インナーとして使用しましたが、つけてることを忘れるぐらい軽く、動きやすかったです。下田選手が選ぶ理由が分かった商品でした！

RXR Cyb-R
今回はアウターにて着用しましたが、従来のプラスチック製のプロテクターとは全くフィット感が異なりました。EVAフォームフレームが、柔らかく体をフィットし着心地もソフト感があり着用感が非常に良かったです。手に持った時は少し重量感はありましたが、走行時は全く気にならなかったです

RXR
R-PROプロテクター
¥35,530（税込）
サイズ：キッズ、S、M/L
カラー：ブラック/ブラック、ホワイト/ブラック、ブラック/ホワイト
CE規格：EC1621-2レベル1／EC 14021／FFMラベル
付属品：取外し可能な、サイドプロテクション（KIDSサイズを除く）、ポンプ/予備のネジ
重量：KIDS用 0.6Kg 、S 0.7Kg 、M/L 0.8Kg
■WESTWOOD MX（ウエストウッド）　TEL.0297-62-7756　www.westwoodmx.co.jp

プロテクション 5
ｺｽﾄﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ 4
耐久性 5
フィット感 5
スリム感 5









最大20PSIまで付属のハンドポンプで調整が可能なエアクッション。最大厚さは3cmでインナー着用を考慮した超薄型





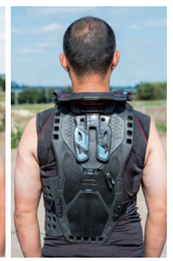






リアットブレース装着も考慮された設計





サイドプロテクション装着状態。インナー着用を考慮し、薄型（3cm厚）で成形されている。背部写真はリアットブレースを装着



R-PROプロテクターをインナーで着用した状態は至ってスマートだ

画期的で調整可能なエアクッションを採用

従来の硬質プラスチック樹脂製のプロテクターとは異なり、エアクッションが衝撃に合わせて変形&吸収するRXRのR-PROプロテクターとCyb-Rプロテクター。特にCyb-Rプロテクターは AMAで活躍する下田丈選手が着用していることで日本でも注目されている。

ボディ全体は軟質樹脂のプラスチックシェル、そのなかにインストールされる形でエアショックアブソーバーが備わっている。プラスチックシェル自体も軟質なので全体で衝撃を逃がす形となっている。

付属するエアポンプで加圧することでエアショックアブソーバーのエア圧の調整が可能だ。

RXR R-PROプロテクターには取外し可能な、サイドプロテクションが付属し、よりプロテクションを高めている。Cyb-Rプロテクター自体も他製品よりも格段にプロテクション効果が高いのでインナーかアウターで選ぶのも良いだろう。

IMPRESSION!
編集スタッフが本気で試す！

ダースポ的 みんなのテスト

新作からすでに発売されているものまで、モトクロス業界にはたくさんのアイテムが存在しています。性能って実際どうなの？　という質問もあるでしょう。ということで編集部が気になるアイテムをインプレッションしてきました！

PHOTO：H.Inoue　井上演、DIRT SPORTS
TEXT：DIRT SPORTS

ダースポ的 みんなのテスト

新作からすでに発売されているものまで、モトクロス業界にはたくさんのアイテムが存在しています。性能って実際どうなの？　という質問もあるでしょう。ということで編集部が気になるアイテムをインプレッションしてきました!

PHOTO：H.Inoue　井上演
TEXT：DIRT SPORTS



100%新提案着用型インナープロテクター

ＭＦＪモトクロスで２０２２年より義務化されるプロテクターだが、１００％ＴＡＲＫＡシリーズはこれまでプロテクターの煩わしさに身体の動きを妨げられてきたライダーに嬉しいインナー型だ。通気性に優れるメッシュボディに内蔵されるＳｍａｒｔＳｈｏｃｋ認定プロテクターは軟質タイプで身体にフィットしつつ、衝撃を吸収してくれる。仕様はロングスリーブ、ショートスリーブ、ベストタイプと揃い、モトクロス、エンデューロから林道まで幅広く愛用可能だ。





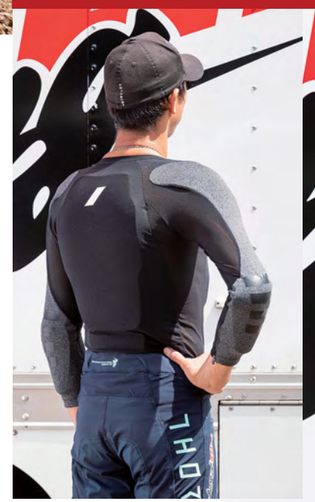
インサートされるSmartShockプロテクターは取り出し可能で、洗濯もしやすい仕様となる、インナーだけに清潔感が保てるのはありがたい。抗菌性と吸湿発散性を兼ね揃えた汎用性の高いSmartShock認定プロテクター（写真下）

100% TARKA プロテクター

¥16,830～¥27,583（税込）
サイズ:S、M、L、XL
■WESTWOOD MX（ウエストウッド）
TEL.0297-62-7756
www.westwoodmx.co.jp

プロテクション	5
通気性	5
耐久性	5
フィット感	5
スリム感	5

林道ツーリングもレースもオールマイティー



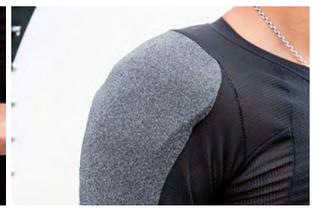


100% TARKA Body Armor ロングスリーブ

¥27,583（税込）
※胸部・背中・ショルダー・ヒジまでをガード
重量:約1,350g±50g

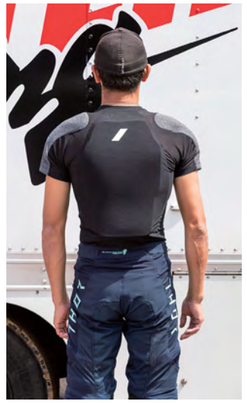
ロングスリーブタイプはショルダー、肘にもＳｍａｒｔＳｈｏｃｋ認定プロテクターを採用。袖口は、脱着を容易にするジッパー付き





モトクロスからエンデューロまで幅広い用途





100% TARKA Body Armor ショートスリーブ

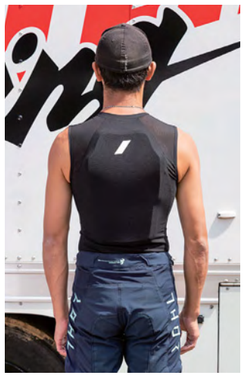
¥21,505（税込）
※胸部・背中・ショルダーをガード
重量:約1,000g±50g

義務化されるMFJモトクロスでのプロテクター着用にピッタリ！



100% TARKA Body Armor ベスト

¥16,830（税込）
※胸部・背中を絶対に守りたい方向け
重量:約800g±50g



IMPRESSION! ▶ エンデューロライダー　渡辺 学選手



早くも注文殺到の100% TARKA

いつもプロテクターを付けてませんが、100%TARKAプロテクターを試着して感じたのはライディングの妨げにならない事。動きやすく、軽いベストタイプを愛用しています。メッシュボディのインサートは取り外し洗濯も出来き、清潔感も保てます。こんなプロテクターが欲しかった！　レースでは飛び石もあるので、重宝しました。オフロードツーリングやエンデューロには長袖タイプ、オフロードツーリングやモトクロスなどには半袖タイプがお勧めです。僕が愛用しているのはベストタイプ。コレが一番動きやすく、胸と背中を守りたかったので、このタイプを選びました!

軽量でストレッチ性が高く BOAシステムで無段階調整

FLY
LITE
ジャージ　希望小売価格 ¥6,600（税込）
サイズ:S,M,L,XL
パンツ　希望小売価格:¥24,200（税込）
サイズ: 28, 30, 32, 34, 36
■WESTWOOD MX（ウエストウッド）
TEL.0297-62-7756　www.westwoodmx.co.jp











THOR
PRIME
ジャージ　希望小売価格:¥9,020（税込）
サイズ:S,M,L,XL
パンツ　希望小売価格:¥29,700（税込）
サイズ:30, 32, 34, 36
■WESTWOOD MX（ウエストウッド）
TEL.0297-62-7756　www.westwoodmx.co.jp



IMPRESSION!
編集スタッフが本気で試す!

ダースポ的 みんなのテスト

新作からすでに発売されているものまで、モトクロス業界にはたくさんのアイテムが存在しています。性能って実際どうなの？　という質問もあるでしょう。ということで編集部が気になるアイテムをインプレッションしてきました!

TEXT : DIRT SPORTS

薄く、軽く、柔らかく パフォーマンスを100%発揮できる

腕と背中にメッシュ素材を採用





ジャージは動き易さ、通気性などを考慮したセットインスタイルのテーラードスリーブとのハイブリット仕様。腕と背中にメッシュ素材を採用し、通気性も良い

ストレッチケブラーで耐久性UP





プレカーブドデザインで激しい動きも追従し、かつ軽量なパンツ。軽量で激しい運動にも対応しつつ、膝周りの素材にストレッチケブラーを採用し、耐久性をUPさせているのも嬉しい



プラスチックバックル式ベルト

腰脇腹には無段階のベルクロベルトとともに、数ミリ単位で調整できるプラスチックバックル式ベルトを採用

軽さ（軽快感） 5
通気性 5
耐久性 5
フィット感 5
コストパフォーマンス 4



アスリートが求める軽さと動き易さ

THOR PRIME、FLY LITEといった各メーカーミドルレンジ以上のウェアには軽さと動き易さ、通気性を重視する傾向にあり、ライダーが如何にその動きを欲しているかが解る。今回テストをした両メーカーとも軽さや動き易さを追求するためにマテリアルの組み合わせやベンチレーション穴の位置などに工夫はみられる。またパンツにも同様の作りが見られるがどちらも耐久性も考慮しており、ワンシーズンしっかり使い切る事ができる仕上がりになっている。

ゆとりのサイズが通気性をアップ





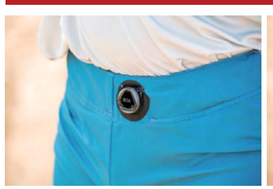
全体にゆったりした作りのジャージはメッシュの採用で、着衣内での風通しの良さにも貢献している





パンツは4方向ストレッチ素材を採用し、フィット感、激しい運動への追従性も良い。内膝の耐久性も高く、ニーブレースなどからの耐久性も◎

BOAシステムで無段階に調整

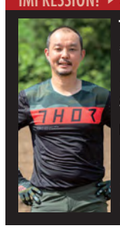




オンロードブーツに用いられるBOA（ワイヤー巻取り）システムを採用し、通常のベルトでは得られない絶妙なフィットを再現する

軽さ（軽快感） 5
通気性 5
耐久性 5
フィット感 5
コストパフォーマンス 4

IMPRESSION! ▶ 増田一将



THOR PRIME

毎年PRIME シリーズを愛用しておりますが、2022モデルはパンツやジャージが更にタイトになりフィット感が良く、非常に動きやすかったです。ジャージは薄く、スリーブ全体にレーザーカットされ通気が良く快適でした。パンツも、超軽量で激しい動きを妨げず履き心地も良かったです

FLY LITE

パンツは、ストレッチ性が高く動きやすかったです。前面のジッパーがなくサイズ感に不安がありましたがウエスト前面にBOA（ワイヤー巻取り）システムで、しっかりサイズ調整が出来ました。ジャージは、少し大きめな作りでしたのでゆとりがあり、随所にメッシュを施してあるので、通気性も良かったです

IMPRESSION!

編集スタッフが本気で試す!

ダースポ的 みんなのテスト

新作からすでに発売されているものまで、モトクロス業界にはたくさんのアイテムが存在しています。性能って実際どうなの？ という質問もあるでしょう。ということで編集部が気になるアイテムをインプレッションしてきました!

TEXT : DIRT SPORTS

ヤマハワークスライダーも愛用のSIDIトップエンドモデル

SIDI
CROSSFIRE 3 SRS
¥87,780（税込）
※WESTWOOD会員価格　¥59,800（税込）
■WESTWOOD MX（ウエストウッド）
TEL.0297-62-7756
www.westwoodmx.co.jp



操作性	5
サイズ調整	5
リアペパーツ	5
プロテクション	5
コストパフォーマンス	4

ハイエンドブーツは高いけど安い買い物

オフロードバイクを極めていくとブーツのプロテクションに興味が注がれていき、各メーカーのハイエンドモデル、またはそのワンランク下のモデルを求めて行くようになる。これらハイエンドモデルはどれも四捨五入で10万円に至る高価格で購入に躊躇するが、ここはハイエンドモデルSIDI CROSSFIRE 3 SRSを選んでおきたい。

プロテクション、Hyper Extension Blockによる動き易さにプラスし、アジャスタブルカーフシステムによる脹ら脛の太さ、ニーブレース装着時にあわせた太さの調整が可能。ATOJO SRSにも採用されている4本のスクリューネジで脱着交換可能な〝Dovetail SRS Sole〟システムでモトクロス用の純正ソール、エンデューロソールに交換可能だ。つまりこのセッティング幅により、一足で様々なシチュエーションに対応も可能なのだ。



アジャスタブルカーフシステムにより脹ら脛サイズ周りを10㎝延長（右）と、ノーマルの状態（左）。見た目にもサイズアップしていることが解る







脹ら脛の太さにより、サイズアップが可能な「アジャスタブルカーフシステム」で約10㎜の調整が可能。ニーブレース装着時等にも重宝する。交換は至って簡単でスクリュー取付位置をずらすだけだ



Hyper Extension Blockというピボッド構造による前後のスムーズな動き、横方向の動きを制御し、扱い易さとプロテクションを両立





たった4本のスクリューによりソール交換可能。先端部、ヒール部にそれぞれ異なったトレッドパターンで必要なグリップ力を提供する

IMPRESSION! ▶ モトクロスIA　増田一将



脹ら脛調整、ソール交換など多機能に富む

普段愛用中のクロスファイアー2と比べ、足首のホールド感が増しているように感じました。シフトやリアブレーキの操作はしやすく、捻じれを抑制してくれるホールド感でした。また足入れ感が非常に良く、ステップを踏んでいる感覚が伝わりやすく荷重がかけやすいのが良かったです。普段はそのままですが、テストで脹ら脛のサイズアップの為、アジャスタブルカーフシステムを広げみて、その広がりにびっくりしました。脹ら脛の太い人やニーブレース装着時にとても便利や機能です。MXGPトップライダーや富田俊樹選手、渡辺裕介選手が愛用、トップ選手が信頼おいているブーツなので、ハードなシュチュエーションでも安心感を持って使えます





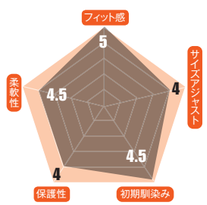
LEATT
4.5
¥39,600（税込）

カラー：ブラック（写真）、リオハ、U80's、ホワイト
サイズ：7（25.0～25.5cm）、8（26.0～26.5cm）、9（26.5～27.5cm）、10（28.0～.29.0cm）、11（29.0～29.5cm）、12（29.5～30.5cm）









LEATTのミドルレンジモデル。ワンウェイ方向にスライドするベルクロの採用で、最上部のバックルを締めてからの調整を容易にしている。またインナーソールに、滑り止め付きで通気性にも優れる3Dライナーを使用しており、快適性とコントロール性に優れる

WATARAI'S IMPRESSION

足を包み込む感触に驚き！

セカンドグレードながら履いた瞬間の足を包む感触。内装の柔らかさと隙間のないフィット感は素晴らしいです。ビッグジャンプを飛んでも着地の衝撃吸収性は充分だったし、内くるぶし部分のグリップが良くてマシンのホールド性も良いし、ちょっと驚きました。バックルの締め付けやすさもポイント高いです





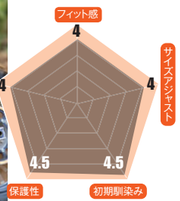












SIDI
ATOJO SRS
¥76,780（税込）

カラー：ホワイト/ブラック/フローイエロー（写真）、グレーカモ/ブラック、ブラック/ホワイト、レッド/ブラック、ホワイト/ブラック/フローオレンジ、ブラック/ブラック、フローイエロー/ホワイト/ブルー
サイズ：25.5～29.5cm（41.42.43.44.45.46 カラーによってサイズ指定あり）

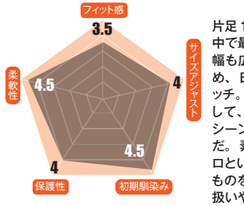
最上級CROSSFIRE 3 SRSと同様に、4本のボルトでソールを交換可能。MXGPライダーの開発により、CROSSFIRE 3よりも約454gも軽量で、コントロール性を重視。足首には上下2箇所のヒンジが設けられ、足首やアキレス腱を保護する

WATARAI'S IMPRESSION

長時間履いても疲れにくい！

他に比べ土踏まずからカカトにかけてが細くて最初はきつく感じたけど、なじむと程よいホールド感。一番上のバックルはもっと上にあるほうが好き。走行中はヒンジで横方向の動きを制限しているのが凄くわかります。ややコンパクトで軽量で、その割にホールド性は充分で、長時間履いても疲れづらいですね





片足1,570gとSIDIの中で最軽量のブーツ。足幅も広く作られているため、日本人の体型にもマッチ。エントリーブーツとして、様々なオフロードシーンに対応するブーツだ。素材はテクノマイクロという柔軟性に優れたものを採用しているので扱いやすい

WATARAI'S IMPRESSION

柔らかさは抜群、操作もしやすい

クオリティはエントリーモデルというほどのお手軽感はなく、バックルのつくりやパッドの配置など細部までこだわっているのがわかります。とにかく柔らかく、シフトチェンジやブレーキングが思い通りにできて初心者にもおすすめできます。モトクロス上級者以外なら、あらゆる場面でカバーしてくれるでしょう

SIDI
AGUEDA
¥47,080（税込）

カラー：フローイエロー/ブラック（写真）、ブラック/ブラック
サイズ：25.5～29.5cm（41.42.43.44.45.46）









オフロードゴーグル実装インプレッション

高機能&ハイセンスな最新ゴーグルを揃えました！

視界の広さやレンズの透明度、曇りにくさ、フィット感や吸汗性能など、現在のオフロードゴーグルは高い機能を持つ。そこで本誌テスターとして活躍中のIAワタライが、最新ゴーグルを実際に装着してオフロード走行テストを試みた!

RIDER／N.Watarai　渡會修也
PHOTO&TEXT／D.Miyazaki　宮崎大吾
取材コース／千葉県成田モトクロスパーク

LEATT VELOCITY 4.5

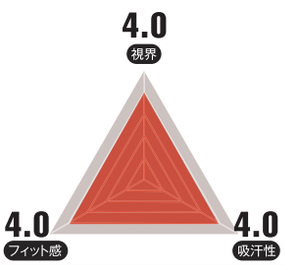
¥6,050（税込）

カラー：ネオピンク（レンズ：ライトグレー　写真）、ブラック（レンズ：ライトグレー）、レッド（レンズ：ブルー）、ネオンライム（レンズ：クリア）
オプション：シングルレンズ各種

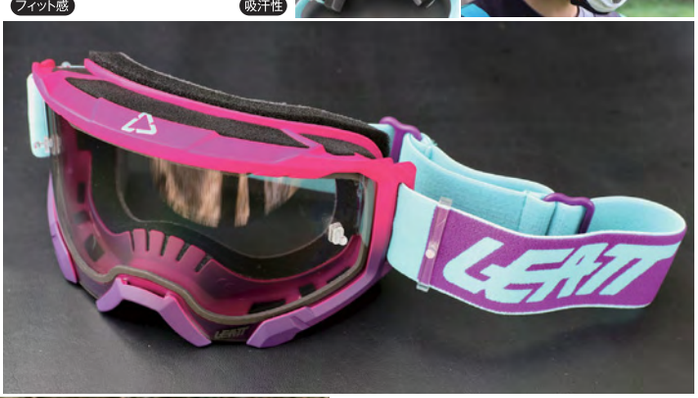
視野角170°のワイドビジョンとアンチフォグレンズを標準装備。レンズはなんと防弾性能を持ち、飛び石などから目を保護する。二層の汗止めフェイスフォーム、40mmストラップを装備する

WATARAI'S IMPRESSION

LEATTのゴーグルは初めて使用しました。正直、今回の他のモデルよりも抜けて良いという印象はないのですが、価格で比較して倍近い金額の上位モデルと同等クオリティで驚きました。眼鏡にも対応ということで、内部の奥行きがあるので好みは分かれるかも







100% Racecraft 2

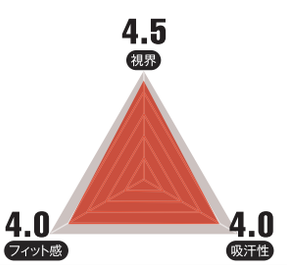
¥10,780（税込）

カラー：ブルー（写真）、セントキス、フリーモン、カーブ、エアブラスト、コスチューム2、ミローリー、ブラック、イエロー、レッド
オプション：シングルレンズ　ミラーレンズ、ダブルレンズ、ベントダブルレンズ、ティアオフ各種

コスパと性能で大人気の100%。アウトリガーを採用したハイクラスモデルで、目の細かなスポンジをエアインテーク部分に採用するなど、細かい配慮がされている。上下幅も従来より17.5%向上している

WATARAI'S IMPRESSION

アウトリガーの効果で額の真ん中に程よく押さえつけの力が加わります。ジャンプやギャップの衝撃、振動でもズレがなくこれなら長時間の使用も快適だと思います。視界も広く、さすが100%ブランドの上位モデルと感じさせてくれます。ユーザーも多いですね









100%	ウエストウッド	TEL：0297-62-7756	URL：www.westwoodmx.co.jp
LEATT	ウエストウッド	TEL：0297-62-7756	URL：www.westwoodmx.co.jp

商品問い合わせ先

ダースポ的 みんなのテスト

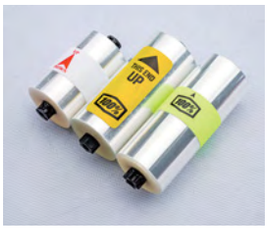
新作からすでに発売されているものまで、モトクロス業界にはたくさんのアイテムが存在しています。性能って実際どうなの？ という質問もあるでしょう。ということで編集部が気になるアイテムをインプレッションしてきました!

TEXT : DIRT SPORTS





ARMEGAレンズ交換システムを利用し、Forecastシステムに交換装着が可能。ゴーグルフレームに被せるカタチなので泥の侵入を物理的に抑える



右からARMEGA FORECAST用50㎜幅フィルム、ACCURI FO RECAST用45㎜幅フィルム、ACCURIC/STRATA30㎜幅フィルム。一目同然で50㎜フィルムは視界が広い



ACCURICのロールオフのプルコードと比べ、ARMEGA FORECASTの プルコードは大きく、走行中でも探し易く、引き易いのが特徴だ

100%
ARMEGA FORECAST ロールオフシステム
￥10,835（税込）
※WESTWOOD会員価格　￥8,668（税込）
※ゴーグル本体は別売り
セット内容:Forecast Shield、50ミリ幅フィルム×2個、クリアレンズ（突起なし）+マッドフラップ
■WESTWOOD MX（ウエストウッド）
TEL.0297-62-7756　www.westwoodmx.co.jp



ARMEGAゴーグル専用のロールオフシステムフルセット内容。FORECAST シールドにはティアオフピンが備わり、ティアオフの装着も可能。補修パーツも充実しているのが嬉しい



泥侵入を防ぐForecast Shield、50㎜幅のロールオフで最高の視界を!

視界	5
操作性	5
装着容易度	5
コストパフォーマンス	4
リペアパーツ	5

視界良好、装着簡単画期的なロールオフ

人気の100%ゴーグルの中でもハイエンドモデルに位置する「ARMEGA」。通常のゴーグルよりARMEGAは大きなフレームサイズで視界を確保している事、脱着が容易なクイックチェンジ・システムの採用など選ばれる理由が揃った逸品。

そのARMEGA専用のロールオフが100% ARMEGA FORECAST ロールオフシステムだ。既存のロールオフの様なレンズにロールオフシステムを取付けるタイプでは無く、Forecast Shieldと呼ばれる二重構造のレンズをゴーグル自体に被せるカタチでセットアップ。既存のマッドフラップで泥侵入を防ぐタイプではなく、Forecast Shieldは横50㎜幅に開いた2重構造の外側レンズをマッドフラップの代わりに使い、ARMEGA本体にセットアップで装着するので画期的に泥侵入を防ぎ、50㎜幅の大きなロールオフで視界を大きく保つことができるのだ。

通常のロールオフではマディレース後半でフィルムとレンズの間に泥が入ってしまう事例があるが、FORECASTロールオフシステムならモトクロスはもちろん、長丁場のエンデューロでも活躍する事間違いないだろう。





たっぷりと泥を付着させたARMEGA＋FORECASTロールオフシステム。ストラップを引いた後の視界は、ACCURIなどの通常視界かと思わせる程の視界の良さ。また二重構造が泥水を内側のレンズやロールオフの内側に侵入させる事もなかった

IMPRESSION! ▶ モトクロスIA　増田一将



ARMEGAゴーグルユーザーマストバイ!!

見た目で既に、フィルムの貼りつきがなくなる新しい発想に驚かされました。また、ロール幅も50mmと広く視野が今までより見やすかったです。実際に雨が降る中でも使用しましたが貼りつきもなく、ロールを引く際も重さも感じませんでした。ARMEGAゴーグル専用なので、ゴーグルを使用している人はマストバイな商品ですね！持っていない方もゴーグルと同時にこの際にいかがでしょうか？



IAワタライがモトクロス&エンデューロコースで実装テスト！

最新 オフロードヘルメット IMPRESSION

激しいオフロードライディングで頭を守るヘルメットは、ライディングギアの中でも最重要アイテム。求められるのはフィット感やプロテクション性能だけでなく、軽さや熱を放出する通気性など多岐に渡る。実際にコースを走行し、本音でインプレッション!

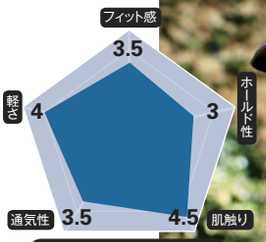
TEST RIDER／N.Watarai　渡會修也
PHOTO＆TEXT／D.Miyazaki　宮崎大吾

IMPRESSION 01

LEATT MOTO 3.5 SG HELMET

¥30,800(税込)

サイズ：M (57～58cm)、L (59～60cm)、XL (61～62cm)
カラー：ゴースト (写真)、ブラック/ホワイト、レッド、スカル、レッド/ブルー、ブルー
SG/PSC・MFJ公認
公道走行使用可



編集部実測：1,325g (M)

脳震盪レベルの頭部衝撃を大幅に軽減させる「360°タービンテクノロジー」を採用。転倒時にチークパッドが簡単に脱着でき、またネックブレースとの互換性も高めるなど、LEATT社ならではの安全思想が反映されている。インナーとライナーパッドは吸湿発散性を持ち、通気性や防臭性に優れている

内装の肌触りに好感

特殊な衝撃吸収システムですが、被り心地に影響はないですね。好みが分かれますが、チークパッドの前側が短めで口廻りがスッキリしています。窮屈さはなく着脱も楽ですが、ホールド性や締め付け感が足りなく感じる人もいるかも。内装の肌触りが良くて、夏に汗をかいたときやツーリングの長時間走行などは快適に使えるはず













IMPRESSION 02

THOR SECTOR SG

¥24,200(税込)

サイズ：M (57～58cm)、L (59～60cm)、XL (61～62cm)
カラー：ブルー/ブラック (写真)、ブルー/アシッド、グリーン/オレンジ、ブラック/ホワイト、レッド/ブラック、アシッド/ティール、アシッド/ライム、ブラック/チャコール、ネイビー/ブルー、ホワイト/レッド/ブルー
SG/PSC・MFJ公認
公道走行使用可

MFJ公認、SG規格に適合した日本専用設計。帽体には射出成形（材料を加熱溶融して金型に注入し成形）によるポリカーボネート/ABSシェルを採用。また二重密度EPSライナーの採用で、広範囲に通気性を確保している。内装はもちろん脱着可能で、メンテナンス性にも優れている。正規品販売証明書が付属される

長めのバイザーで跳ね上げに強い

バイザーが他に比べて長いので、前走者からの跳ね上げや、日差しを遮るのには良いです。高速道路などは風の抵抗に気を付ける必要も。頭頂部やや下の両サイドの当たりが強く、内装が厚めなこともあり、ワンサイズ上げてLも被ってみたら具合良かったです。顎ヒモ部分のパッドが柔らかく、しっかり締め付けても痛くないです





編集部実測：1,388g (L)





IMPRESSION!

編集スタッフが本気で試す!

ダースポ的 みんなのテスト

新作からすでに発売されているものまで、モトクロス業界にはたくさんのアイテムが存在しています。性能って実際どうなの？ という質問もあるでしょう。ということで編集部が気になるアイテムをインプレッションしてきました!

TEXT : DIRT SPORTS

FLY
EVOLUTION DST
¥35,750（税込）
※WESTWOOD会員価格　¥24,800（税込）
カラー:レッド/ブラック/ホワイト（インプレモデル）、ミント/ブラック、ブルー/ブラック、グレー/ブラック/ストーン
ジャージサイズ:S、M、L、XL　パンツサイズ:30、32、34、36インチ
■WESTWOOD MX（ウエストウッド）
TEL.0297-62-7756　www.westwoodmx.co.jp





流行の伸縮素材に負けない従来型のマテリアルを使用しつつ、動きを要する箇所に施された裁断により追従性も抜群

運動性	5
耐久性	5
デザイン	5
フィット	5
伸縮性	4

独自のBOAシステムと熟成の作りを融合

シンプルで欧州カスタムカルチャーアパレルを感じさせ、バイクやジャンル、年齢を選ばないデザインのFLY〝EVOLUTION DST〟。同社のハイエンドモデルだけあり、パンツには前面ウエスト部にベルクロ、背面中央にはハイテクライディングシューズにも採用される微調整可能なBOA（ワイヤー巻取り）システムが備わり、フィット感の向上を果たしている。一方、マテリアルは流行の伸縮タイプではない、昔ながらの従来の物で耐久性を確保している。一年経たずパンツに穴があいてしまう、そういったライダーにこそおすすめしたい。また耐久性のあるマテリアルを使用しつつも裁断デザインによりフィット感や動き易さを犠牲にしていないのも特徴だ。

ジャージは背面全面がメッシュ仕様となっており、通気性の良さで体温上昇による体力低下を防いでくれる。

熟成の作りと独自のシステムでフィット&耐久性UP!

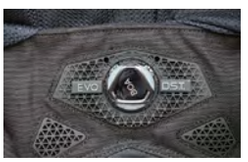




袖と背部で通気性も◎

袖のベンチレーション、背中は大きな面積がメッシュとなっており、激しい運動のオフロードでの体温上昇による疲労を軽減する

BOA（ワイヤー巻取り）システム

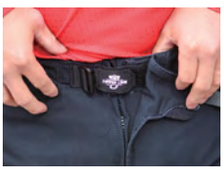




ワイヤー式のBOAシステムによりベルトでは実現できないきめ細かな腰へのフィット調整が可能だ。このBOAシステムを採用するのはFLYのみだ

ウエスト部の２段階のベルクロベルト

ウエストベルトはベルクロとロック式の２段階で腰回りにしっかりフィットさせている





耐久性のあるストレッチ素材

ヒザ内側に耐久性とグリップ性の高いレザーパネルを採用し、FLYハイエンドモデルならではのプロテクションと耐久性を両立している









IMPRESSION! ▶ モトクロスIA　増田一将



BOAシステムで腰のフィット感を向上!

まず最初に感じたのが、パンツを履いた瞬間にフィット感というかしっくりくる感じで、他のメーカーより動きやすいパンツの設計を感じました。現在流行の伸縮性のある素材ではなく、従来の生地ですが、動きを必要とする箇所にはしっかりとストレッチが施され、耐久性にも優れていると思います。また、FLYのみ採用するBOAシステムにより腰部分の調整が可能で、フィット感が向上されとても良かったです。ジャージに関しては、少し作りが大きめではありましたが、ベンチレーションやメッシュ素材が背面に施され通気性抜群でした。トップモデルにありがちな重量感も少なく、ライディングにおけるストレスもなく非常に好印象なウエアでした

LEATT

4.5 ENDUROブーツ GRAPHENE

¥39,600（税込）
※WESTWOOD会員価格
¥33,660（税込）

サイズ:7 (25~25.5cm) ~12インチ (28~28.5cm)
■WESTWOOD MX（ウエストウッド）
TEL.0297-62-7756　www.westwoodmx.co.jp



エンデューロも林道もお任せあれ！

誰もが認めるプロテクションギアのトップブランドLEATT。ネックブレースやチェストプロテクターに始まり、昨今ではヘルメットやブーツにまで展開を拡大している。

LEATTブーツのミドルレンジの4.5にENDUROモデルが登場。4.5、ハイレンジモデル5.5にも採用される特殊ベルクロSLIDE LOCKやブーツ内側のBIKE GRIPなどで履き易さと動き易さを兼ね備えたプロテクションを継承している。

靴底には地面をしっかり捉えるブロックソールが標準で装備される。エンデューロで出くわす予想外のコンディション、丸太からの脱出などMXソールではスリップしてしまう様な路面でも、しっかり地に足をつけてバイクを押し出す事ができるのだ。

また林道ツーリングやバイクでアタックする前の下見等でもMXソールでは歩いて斜面を登る事に体力を使ってしまう。

LEATTのプロテクションを継承する4.5 ENDUROブーツ、林道ツーリングからエンデューロまで幅広く活躍することだろう。

名門リアットのブーツシリーズ期待のENDUROブーツだ!





特殊ベルクロSLIDE LOCKにより、今までのベルクロを調整してからバックルの締付けていた順が、バックルを締め付けてからもベルクロの調整が可能となり、よりフィット感を高めている







靴底はブロックソールパターンでしっかり地面を掴む。土踏まずにはパターンを施さない事でステップでの不要なグリップを防いでいる。つま先、踵はスニーカータイプを採用。先端後端までしっかりブロックパターンがあるので斜面でのグリップに安心感が持てる





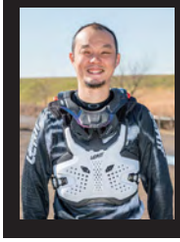
ピボッドの採用により縦方向への自由度、横方向への規制で足首の怪我を防いでいる





丸太等でバイクが亀の子状態になった際でも、丸太に対しブロックソールがしっかりグリップしてくれる。また押してエスケープする際にも路面コンディションを問わず、スリップを防いでくれるのだ

IMPRESSION! ▶ モトクロスIA　増田一将



マディーポイントでの強い味方となります

ブロックソールがマディにスタックしたバイクを押すときや、滑りやすい丸太の上などでしっかりグリップしてくれて、力が足裏に伝わってる感がありました。他社のブロックソールモデルはソールが、ライディング時にステップでグリップしすぎてしまう事もありますが4.5エンデューロブーツは、土踏まずがフラットなのでライディングに支障がありません。 MXのマディでも使えて、軽量なので林道ツーリングや長時間のエンデューロレースなどでも疲労を軽減し幅広いシーンで活躍してくれます



IMPRESSION!

編集スタッフが本気で試す!

ダートスポ的 みんなのテスト

新作からすでに発売されているものまで、モトクロス業界にはたくさんのアイテムが存在しています。性能って実際どうなの？ という質問もあるでしょう。ということで編集部が気になるアイテムをインプレッションしてきました!

PHOTO : H.Kishizawa 岸澤秀夫、H.Inoue 井上演
TEXT : DIRT SPORTS



自然なフィット感で、防寒も抜群で スポーツ走行でも蒸れない優れもの





手のひらはハンドルグリップに対してグリップする素材が使用されている。指先の動きも抵抗も無く自由で操作感も良い

100%
BRISKER COLDWEATER グローブ
¥4,950（税込）
※WESTWOOD会員価格 ¥3,900（税込）
サイズ:S、M、L、XL、XXL
カラー:ブラック/グレー、フローイエロー、カモ/ブラック、フローオレンジ/ブラック、キッズイエロー、キッズブラック/グレー、キッズフローオレンジ/ブラック、ピンク/ブラック（女性用）
■WESTWOOD MX（ウエストウッド）
TEL.0297-62-7756 www.westwoodmx.co.jp



紅葉も終わった初冬のスポーツランドSUGOにてテスト。寒さも全く感じず、またスポーツ走行でグローブ内が蒸れることも無かった



パッケージの都合、左右はスナッチボタンによってペアになっており、使用時はそのタグが邪魔になるのでハサミ等でカットしてしまおう

防寒、強い撥水性の人工皮革クラリーノを採用

年々フィット感が向上しているモトクロスグローブだが操作性優先で薄手の物が多く、冬季の練習では数ラップで手先から冷え、大事なアクセルワークやブレーキ、クラッチワークに支障をきたしてしまう。100%は人気のゴーグルシリーズラインナップだけではなく、近年グローブにも進出、そしてこの秋冬を中心に活躍する100% BRISKER COLDWEATER グローブの登場となった訳だ。

素材はウェットスーツ等に使われる人工皮革クラリーノを使用し、グローブをはめる際は幾分タイトだが、はめてしまえば指先の動き、握る動作など抜群のフィットを感じた。

今回は12月のスポーツランドSUGOでのトレールトライアルにてテスト。東北の山中ながら寒さで手がかじかむ事は一度もなく、また細かなアクセル&クラッチワークが要求されるトライアル的なライディングにおいても全く支障がなかった。

これから極寒の季節に向けて1ペア揃えておくといいだろう。

IMPRESSION! ▶ サンデーオフロードライダー 本誌 岸澤秀夫



寒くもなく蒸れもない 冬季の練習やツーリングのお供に!

冬季のモトクロスコースや林道は寒さが大敵。かといって厚手のグローブは操作性に支障をきたすので、むしろ危険。100% BRISKER COLDWEATER グローブは撥水と防寒に優れる人工皮革クラリーノを採用しているのでフィット感も良く極寒時も寒さから手を守ってくれるのです

関東モトクロス選手権キッズ65のチャンピオンに貢献した

動き易く、かつプロテクションの高さが光る!



プロテクション、ピボットシステムの採用などモトクロスブーツの進化は凄まじい。ブーツ専門メーカーのSiDIは、キッズ用にも同様にハイエンドモデルテクノロジーを反映させてている。その“SiDI FLAME”を激戦区関東モトクロス選手権キッズ65で3名のキッズライダーが勝利へ導く!

PHOTO／E.Takahashi　高橋絵里、DIRTSPORTS　TEXT／H.Kishizawa　岸澤秀夫

SiDI FLAME



兄弟で参戦の福田龍人選手、煌人選手もまたSiDI FLAMEの軽さや動き易さを感じていた。横剛性の強さとともにブレーキ&シフト操作の要になる足首の前後の動きも気に入っているとのこと。「フレームにも引っかからない」とブーツ側面グリップの良さもコメントしてくれた



左：総合2位（ヒート1：4位、ヒート2：3位）の#128福田龍人選手。2021年のKids65での活躍が期待される　右：公式練習でトップタイムを出し、ヒート1では兄龍人選手に続き5位、ヒート2では序盤トップを走った#246福田煌人選手



兄弟であり、チームメイト、そして一番身近なライバルの福田兄弟



関東選手権最終戦にはWESTWOODがキッズ専用SiDI FLAMEの特設ブースを出店した

関東選手権最終戦で初めてSiDI FLAMEを履いたKids65のトップライダー3選手は口を揃えて軽さとフィット感の良さ、足首の前後の動き易さをあげてくれた。その言葉通り、名島玖龍選手、福田龍人選手、煌人選手ともに初めて履いたブーツで好パフォーマンスを発揮してくれたのだ。2021年、Kids65やジュニアクロス85でSiDI FLAMEを履くライダーの活躍が増える事だろう。



時勢柄、表彰式が行なわれない今大会であったがKids65クラスのチャンピオンの賞としてGSPEEDブースにて優勝城北ライダース企画GMXK65より新車購入代金10万円サポートを授与!



チャンピオン獲得にサポートを惜しまなかったご両親、そのお仲間とともに記念の集合写真。WESTWOOD井原氏もSiDI FLAMEを勝利に導いた名島選手の今後の活躍への期待度アップ!





SiDI_FLAME ［フレイム］

定価 ￥38,500（税込）
WESTWOOD会員価格 ￥30,800（税込）
サイズ：21.5、22.0、22.5、23.5、24.0cm
（EU：34、35、36、37、38）
（US：2、3、3.5、4.5、5.5）

横剛性と操作性に貢献する縦の動きに貢献するくるぶしのフレックスシステムなど、SiDIミドルレンジ～ハイエンドモデル同様のテクノロジーが反映されたキッズ専用のFLAME。足の小さな女性にもおすすめできる

動き易くて安全 理想のキッズブーツ

横剛性、足首の縦の動き、プロテクションや車体へのホールド感などブーツに求めるものは多いのだが、買い替えサイクルが早い成長著しいキッズ専用ブーツはなかなか選択が難しいところだ。とはいえ、プロテクションを無視したイージーな物を選ぶべきではない。

SiDI FLAMEはガチガチに動かないモトクロスブーツ、柔軟すぎるモトクロスブーツとも異なる、プロテクションに優れつつ足首等の縦の可動域やフレームに対するヒールグリップの良さ等が光るモデルだ。以前、ガッチガチのハイエンドモデルを購入したIAライダーがブーツを慣らす為にデスクワーク時も履いている姿を見た事があるが、SiDI FLAMEは他のSiDIシリーズ同様に箱から新品を出した瞬間からレースに使用できるフィット感と可動域が特徴だ。そのフィット感や可動域は使用につれて劣化することもない。





2020年Kids65クラスのチャンピオンがかかった関東選手権最終戦。#58名島選手は落ち着いた走りで両ヒートとも1位で年間チャンピオンを勝ち取った

#58 名島玖龍_埼玉県_YAMAHA YZ65

曲げ伸ばしなど、すぐ慣れるのですぐレースで使えます!

見事2020年のKids65クラス総合チャンピオンを決めた名島玖龍選手は、今まで履いていたモトクロスブーツと比較して、軽さとともに、「フィット感がめちゃくちゃ良いです。曲げ伸ばしがすぐ慣れるのですぐレースに使えます。」とコメントをくれた



■WESTWOOD MX（ウエストウッド）　TEL.0297-62-7756　www.westwoodmx.co.jp



IMPRESSION!

編集スタッフが本気で試す!

ダースポ的 みんなのテスト

新作からすでに発売されているものまで、モトクロス業界にはたくさんのアイテムが存在しています。性能って実際どうなの？　という質問もあるでしょう。ということで編集部が気になるアイテムをインプレッションしてきました!

PHOTO & TEXT／H.kishizawa　岸澤秀夫、DIRT SPORTS



※テストでは標準装備のクリアレンズから、別売りのレッドミラーレンズに変更した

フィット感抜群のアウトリガー、視界の広さが戦闘力UPに繋がるゴーグル





シールドを持たないモトクロス用ヘルメットにおいて、快適な視界、エアベンチレーション、そして泥や埃からの防御力に優れたRACECRAFT2ゴーグル

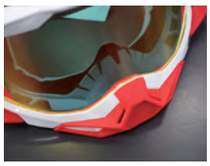


吸汗性に優れた3層構造のスポンジを採用。アウトリガーの採用も含めフィット感に優れ、また汗をかいた際、目等への汗の流出を防ぐ事にも貢献している

デザイン　5
視界の広さ　5
ベンチレーション　5
オプションパーツ　5
フィット感　5

100%
RACECRAFT2
¥10,780
※WESTWOOD会員価格　¥8,624（税込）
ティアオフ10PK付属、ノーズガード標準装備
レッドミラーレンズ¥3,575（税込）　会員価格¥2,860（税込）
※初期モデル（RACECRAFT）のレンズとは互換性が無いので注意
■WESTWOOD MX（ウエストウッド）
TEL.0297-62-7756　www.westwoodmx.co.jp





脱着式のノーズガード。今回のインプレッションではヘルメット側の脱着式ノーズガードを外し、より防御力のあるゴーグルのノーズガードを活かした





45㎜幅のずれにくいワイドストラップには誇らしげに立体の100%が主張する。カラーバリエーションも豊富なのでウェアやギアにあわせてセレクトしたい

進化したRACECRAFT2で差をつける!

ゴーグルにおいて求められる視界の確保、目を守るプロテクト、フィット感。昨今はアウトリガータイプが主流となり、フィット感や大きく視界をとれるフレームが人気となった。オフロードにおけるゴーグルの二大人気ゴーグルブランドとなった100%。そのミドルレンジのRACECRAFTの進化版がRACECRAFT2だ。

既存のRACECRAFTからフレーム形状をバージョンアップさせた。17・5%縦方向に広がったフレーム故にヘルメットにゴーグルを装着する際にヘルメットの純正のラバーノーズガードを取り外した。代わりにRACECRAFT2の樹脂製ノーズガードが顔を守ってくれ、内側は広く取られた空間で呼吸のし易さにも貢献している。

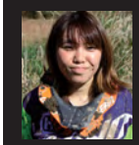
フレーム拡大により既存のRACECRAFTのレンズとの互換性は無くなったが上下の視界確保はオフロード走行において大きなマージンとなり、実際今回のレースにおいてもライバルの動きを観察しやすかったとのこと。

9つのピンで固定されるレンズは、容易に交換することができ、まさにオフロードライダーの為のゴーグルと言えよう。



写真は標準装備のクリアレンズから、別売りのレッドミラーレンズに変更している

IMPRESSION! ▶ 元全日本モトクロスレディースライダー&レースMC　柳本曙光



視界の広さでライバルに勝つことができました!

今までは100%のRACECRAFTやACCURIを愛用していた柳本曙光さん。フレームが刷新したRACECRAFT2の縦サイズに合わせヘルメットのラバーノーズを外し、レースに使用した。視界の広さからライバルライダーの縦方向のラインにチャンスをみつけ、見事自身をヒート優勝に導いたのだった







IMPRESSION!

編集スタッフが本気で試す!

ダースポ的 みんなのテスト

新作からすでに発売されているものまで、モトクロス業界にはたくさんのアイテムが存在しています。性能って実際どうなの？　という質問もあるでしょう。ということで編集部が気になるアイテムをインプレッションしてきました!

PHOTO＆TEXT／H.kishizawa　岸澤秀夫、DIRT SPORTS

軽量、エアロダイナミクスに優れた レース&公道で活躍する人気のヘルメット





チンガードに合計４カ所のエアインテーク。またチンガード自体が前方へ出ているため、息苦しさがないのが◎





Dリング式の顎ヒモベルトにスナッチ式のボタンで顎ヒモのばたつきを抑えている。締付ける様な息苦しさもない

THOR
SECTOR SG ヘルメット
¥24,200（税込）

カラー:FDR（レッド/ブラック）、WARSHIP（グリーン/オレンジ）、WARSHIP（ブルー/アシッド）、FDR（ブラック/ホワイト）、FDR（ブルー/ブラック）、FDR（アシッド/ティール）、RCR（ブラック/チャコール）、RCR（ホワイト/レッド/ブルー）、RCR（ネイビー/ブルー）、RCR（アシッド/ライム）
サイズ:M（57-58cm）、L（59-60cm）、XL（61-62cm）
重量:1350g　※Mサイズを計測
規格:SG規格適合（公道使用可能）、MFJ公認　正規品販売証明証付き
■WESTWOOD MX（ウエストウッド）
TEL.0297-62-7756　www.westwoodmx.co.jp









前頭葉部分にもエアインテークが備わり、背面のエアダクトにより通気性を確保している

公道においても視界が広いので安心感が格段にあった。また軽量故にロングツーリングなどでも疲労感が少ない

デザイン	5
コストパフォーマンス	5
ベンチレーション	5
カラーバリエーション	5
フィット感	4

このプライスでこのクオリティが◎

THOR 2021 SECTOR SGはMFJ公認はもちろん、SG規格で公道使用も可能でレースからツーリングまで使用する事ができる。軽量でベンチレーションに優れており、ハードなモトクロスの使用でその効果を発揮。またカラー、デザインバリエーションも多く様々なバイク、ウエアにあわせる事ができる、コストパフォーマンスに優れたヘルメットなのだ!







スマートで小顔に見える!!!　ヘルメットデザイン。何者にも似ていないオリジナリティのあるデザインが誇らしい





チンガードに向かってシェイプされた形状。後頭部のバッドも豊満で安心感もある







チークバッドなど内装も取り外し可能で、はめ込みもしっかりしたものを採用し、経年劣化で外れ易くなる事もなさそうだ

IMPRESSION! ▶ サンデーモトクロスライダー　本誌:岸澤秀夫



軽さ＝疲労感の軽減、ベンチレーションが特筆

今回お初のTHOR SECTOR。特筆すべきはその軽さで、SUGOで開催された2st125エキシビジョンではヘルメットを被っている事を忘れさせるほど!!!　またチンガード（顎）部分が大きくとられた開口部はエアーの流れも良く、熱がこもる事もなかった。風切り音もなく公道で使ってもストレスはなかった

IMPRESSION!

編集スタッフが本気で試す!

ダースポ的 みんなのテスト

新作からすでに発売されているものまで、モトクロス業界にはたくさんのアイテムが存在しています。性能って実際どうなの？　という質問もあるでしょう。ということで編集部が気になるアイテムをインプレッションしてきました!

PHOTO＆TEXT／K.Wakabayashi　若林浩志



前面部は飛び石などの衝撃が分散、拡散される設計がなされている



エアベンチレーションに優れ、脇腹部分までしっかりガードされるレイアウト



ショルダープロテクター、アームガード部分は、フレキシブにフィッティング可能。アームガードは、取り外し可能だ



背部もしっかりプロテクションされており、脊椎等を守ってくれる

THOR
“GUARDIAN” プロテクター
￥9,702（税込）

カラー:ブラック　サイズ:M／L(アダルトフリー)
※2020~2021年モデル

デザイン 5
コストパフォーマンス 5
プロテクション 5
カラーバリエーション 5
フィット感 5

コストパフォーマンスに優れつつ妥協無きプロテクションスペックを誇る

THOR
“GUARDIAN MX” プロテクター
￥9,702（税込）

カラー:レッド／ブラック、チャコール／ブラック、
ホワイト／ブラック、フローグリーン
サイズ:M／L(アダルトフリー)　※2020~2021年モデル

■WESTWOOD MX（ウエストウッド）
TEL.0297-62-7756
www.westwoodmx.co.jp

見直されるプロテクターの重要性

昨今、店頭ではプロテクターの需要が増えていると言う。前面からは飛び石、ハンドル等の突起から腹部、胸部を守り、背面は脊椎をガードする。特にロードレース等でも必須装備の脊椎パッドに続き、近年は胸部パッドも義務化されている。オフロードバイクは更に前を走る車両からの飛び石から肋骨等を守る役割を果たす。

THOR GUARDIAN、MXは身体のほぼ360。をガード、GUARDIANにはショルダープロテクター、アームガードが備わりよりプロテクションの範囲を拡げている。

また特筆すべきはそのリーズナブルな価格だ。プロテクション装備だけに手を抜きたくない、備えておきたいものだけに、このTHOR GUARDIAN、MXを購入の候補に入れて間違いないだろう。





ストラップにより容易にサイズ調整可能だ





GUARDIANと同様のフロントプロテクション、脇腹まで守るレイアウトだ



プロテクションと動き易さが両立されたGUARDIAN MX

IMPRESSION! ▶ モトクロスIA　増田一将



GUARDIAN

現役時代も、インナープロテクターを装着していたので久しぶりにアウタータイプを使用しました。肩や二の腕もしっかりプロテクション機能があり見た目的には動きにくそうですが、走行時は気になりませんでした。プロテクター本体が軽く、長時間の走行にもお薦めです

GUARDIAN MX

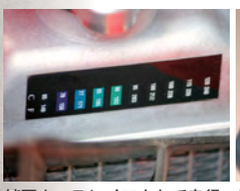
近年の流行である、肩のプロテクションがないタイプですが、フロント＆バックパネルはしっかりした造りで安心感がありました。装着時も肩のベルクロでサイズ調整ができフィット感が良かったです。走行時にも、プロテクターが動く（暴れる）ことが無く気にならなかったです



MOTOHOSE
ラジエーターホースキット
¥39,402（税込）
カラー:ホワイト、レッド
適応車種:CRF250R '18～'20、CRF450R '17～'20
■WESTWOOD MX（ウエストウッド）
TEL.0297-62-7756　www.westwoodmx.co.jp

冷却効果	5
コストパフォーマンス	3
取付け容易度	5
耐久性	5
車種バリエーション	4

CRFシリーズ必需のクーリングレイアウトを実現!



純正ホースレイアウトで走行。外気温度は40℃を指す猛暑日。デジタル計測で73℃、サーモシールで90℃に達している



MOTOHOSEラジエーターホースキットでの走行後の計測ではデジタル計測で56℃、サーモシールで77℃を指している

水温約10℃ダウン CRFの熱問題を解決

発売当初から熱問題に悩まされてきた現行CRFオーナーに朗報。AMA等でも実績のあるラジエーターホースレイアウトキットがMOTOHOSEだ。CRFの場合、加熱されたクーラントは片側のラジエーター→逆側のラジエーターに送られ冷却されるレイアウトだが、MOTOHOSEラジエーターホースキットでは、加熱されたラジエーターをY字のホースにより、直接両方のラジエーターに送り込み、それぞれのラジエーターで冷却をするスタイルだ。

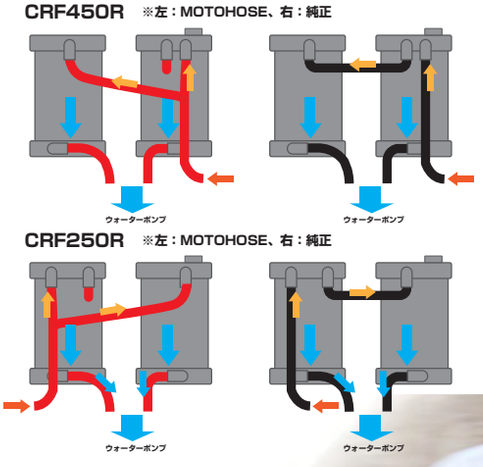
テスト条件にぴったりな灼熱な昼時にCRF450R、CRF250Rでテスト。午前に純正レイアウトで走行し、お昼休みにMOTOHOSEラジエーターホースキットに交換。従来使う予定の左右ラジエーターへのバイパスに栓をし、クーラントを再注入、エア抜きをし、気温が更に上がった午後に同じ20分の連続走行テストをしたが、純正ホースレイアウトと比較をし、平均して10℃の冷却効果が見受けられた。気温の上がる夏、負荷のかかるマディやサンドコース等でも効果が発揮出来る事だろう。



エンジン内の加熱されたクーラントを両サイドのラジエーターに直接送る為のY字レイアウトを採用したMOTOHOSEラジエーターホースキット。両ラジエーターを繋ぐバイパスパイプは廃止、専用の栓にて塞がれている



純正レイアウトは発熱時にクーラントが少なくなると片側のラジエーターにクーラントが供給されず、片側のみでの冷却になってしまう。MOTOHOSEでは予めそれぞれのラジエーターにクーラントを配分するレイアウトだ



CRF250R '18～'20、CRF450R '17～'20のラジエーターホースレイアウト（右）をMOTOHOSEラジエーターホースキットにより上図のカタチに変更している

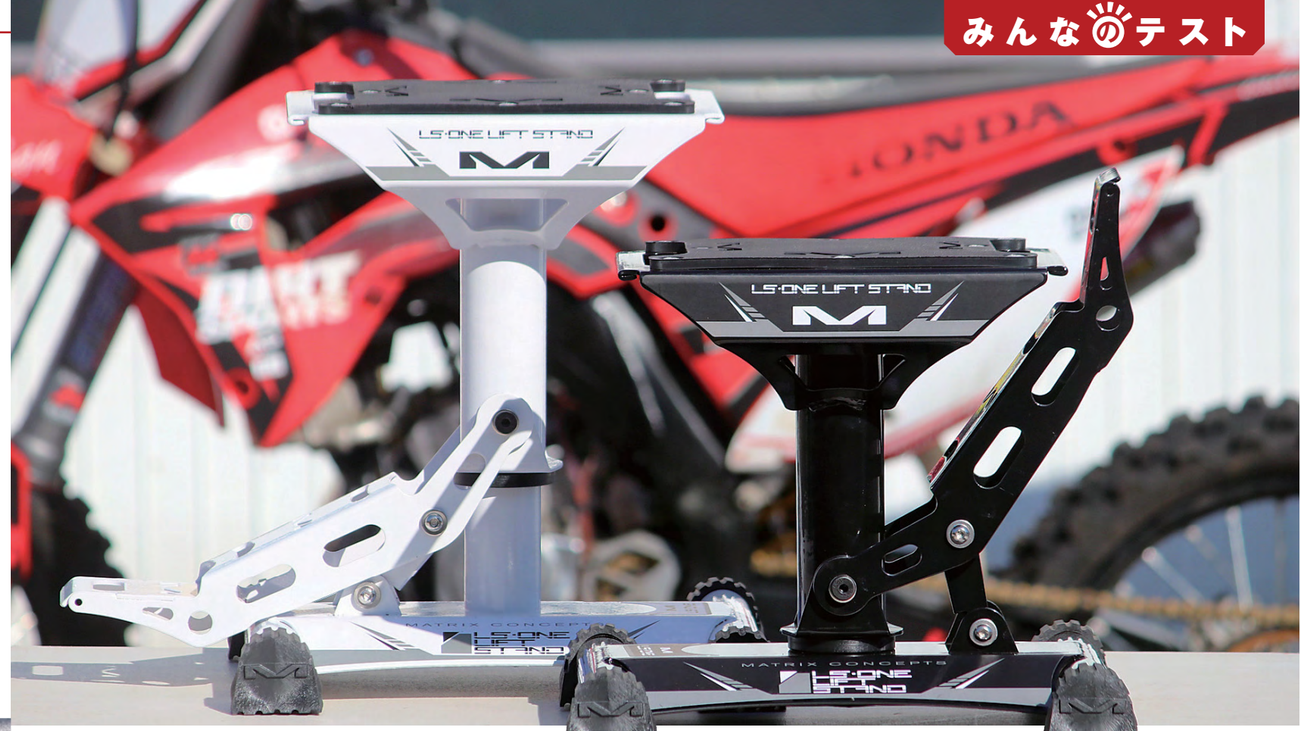


IMPRESSION! ▶ モトクロスIA　増田一将



CRFのオーバーヒート対策必需品

今回は、気温も高くテストには良い条件でした。スタンダードとMOTOHOSEラジエーターホースをそれぞれ20分の走行でテストしました。まず、スタンダードでは10分過ぎから熱ダレ感があり、パワーの出方に少し不足を感じましたが、MOTOHOSEラジエーターホースの時は最後まで乗り味が変わらなかったです。フィーリングではありますが、ここの変化は大きいと感じました。特に、夏場のレースやEDなどで熱があがるとオーバーヒートや熱ダレは大きくライディングに影響します。状況によっては、エンジンの破損にまで至りますし！　また、250Rでもテストしましたが同様なフィーリングでした。実際、ライダーのスキルや使い方によって感じ方や影響力は異なってくるとは思いますが、マシン作りにシビアなC・リード選手も実際SXシリーズで使っていた事は間違いない商品だと感じました



パウダーコーティング仕上げの安定感抜群なリフトスタンド

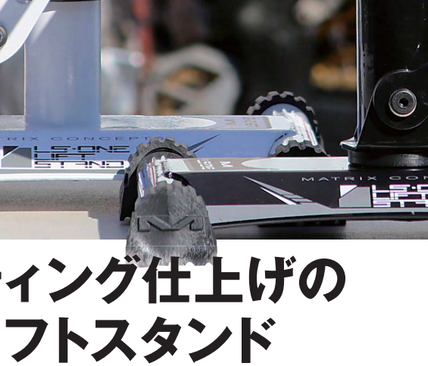
デザイン 5
コストパフォーマンス 3
軽さ 4
耐久性 5
適応車種 5

MATRIX
LS1 リフトスタンド
¥18,233（税込）
カラー:ホワイト、ブラック
耐荷重:約226kg
対応:50cc〜フルサイズ
■WESTWOOD MX（ウエストウッド）
TEL.0297-62-7756
www.westwoodmx.co.jp

高さ調整は出来ないが、低い状態では50cc、65cc等のマシンに適した高さで作られている。POWER PEDALは3リンクにより力を分散させライダーの体力も消耗させない

バイクをリフトした際にもLS1 リフトスタンドの地面への接地面積がワイドかつ大きいのでバイクを倒してしまう事もないだろう

フレーム底面と接するスタンド上面にラバーを採用し、フレーム下部を守る役割を果たしている



POWER PEDALにより踏む量を調整しやすくフルサイズマシンでも簡単に持ち上がる。円柱パイプを採用しているのもスムーズな可動を助けているのだ

AMAトップライダー開発 安定感抜群なリフトスタンド

MATRIX LS1 リフトスタンドはまず、文句なくカッコイイ！ スタンドやラダーレールにまでデザインするMATRIXが人気なのがよくわかる。

もちろん機能も優れている。肉抜きされたPOWER PEDALは3リンクで円柱の支柱を持ち上げるのだが、円柱を採用する事で引っかかりのないスムーズなリフト&ダウンが可能となっている。LS1 リフトスタンド自体はそれなりに重量があり、50ccのキッズには持ち運びはきついかもしれない。ただこの適度な重量がリフト時の安定感を生んでいる。また、地面に接地する足もワイドトレッドを採用し、不整地であっても安心してバイクをスタンドで持ち上げることが出来るだろう。さすが、本場AMA仕込み！ またMATRIXで揃えたくなるデザインも秀逸だ。

AMAテイストデザインの軽量&耐久性の高い折りたたみラダー

MATRIX
A7 ALUMINUM ラダーレール
¥19,635（税込）
サイズ:幅×全長　約23.5cm×214cm　耐荷重制限:約226kg
■WESTWOOD MX（ウエストウッド）
TEL.0297-62-7756　www.westwoodmx.co.jp

デザイン 5
コストパフォーマンス 4
軽さ 5
耐久性 5
適応 4



AMAスーパークロストップチームでも愛用されるMATRIXのロゴがプリントされる。機能はもちろんデザインにも優れたA7 ALUMINUM ラダーレール



グリップに優れるラダーの格子。その格子部分にまでMATRIXのMが立体デザインをされている！ 骨太のラダーはアルミ製で軽量かつ耐久性も高い



剛性に優れているので積載時もラダーがしなったりする事はなかった。対荷重は約226kgなのでスーパースポーツ等のロードバイク、テネレ700は積載できる計算だ





折りたたみはセンターヒンジ式でトランポ側はナロー、地面接地側は安定側の底面を持つ



全長は214cm（2.14m）で標準的な長さ。ピックアップトラックにも積載できる長さだ。ラダーレールをトランポにかけるさいは確実にフック面が接触している事を確かめる。A7 ALUMINUM ラダーレールはトランポとの接地面が多いのが安心だ



ラダーもデザインされる時代 MATRIXでファクトリー気分！

AMAファクトリーチームピット、パドックアイテムでおなじみのMATRIXがトランポにバイクを積載する際に使用するラダーレールさえもMATRIXスタイルにデザインをした。

黒光する頑丈そうなラダーはアルミ製なので軽量、かつ耐久性も優れている。耐荷重制限は226kgで、アフリカツインの1100Lは重量オーバーだが、今月紹介しているテネレ700やロードバイクのスーパースポーツ等も積載できる計算だ。

またヒンジ式の折りたたみなのでトランポに収納する際も場所を取らないのがいい。実際手に取るといつも使用するラダーレールより軽量だ。また樹脂製のラダーレールなどは積載時にバイクを積み込む際等に動いてしまうが、A7 ALUMINUM ラダーレールはトランポと接触するベロ部分、地面に接地する足の角度も絶妙で、流石モトクロス用といった使い勝手の良さだ。

普段気を使わないラダーレールのデザインだがA7 ALUMINUM ラダーレールならAMAファクトリーライダー気分を味わえるのも◎。

IMPRESSION! ▶ モトクロスIA 増田一将



ハイクオリティなマトリックスでパドックを華やかに！

▶LS1リフトスタンド
最近の流行としては、ボックスタイプですが人によってはマシンを持ち上げるのが大変ですので、リフトスタンドは便利なアイテムです。従来のリフトスタンドは、不安定なのが欠点でしたがLS1リフトスタンドは安定感もあり、デザインがスタイリッシュなのが良いですね！

▶A7アルミニウムラダーレール
軽く、折り畳みなのでトランポの中でも省スペースに収納可能。ダラーがしならず、しっかりしているのでマシンの積載時に安定感があり、安心して使えました。こちらも、デザインがMATRIXらしく、USAテイストが感じられる商品でした

PHOTO／H.Inoue　井上演
TEXT／DIRTSPORTS

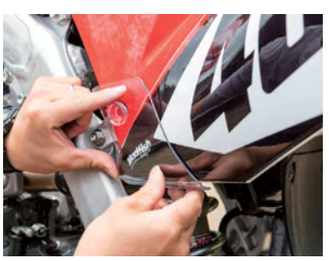


POLISPORT
グラフィックガード プロテクター
¥3,500（税別）
■WESTWOOD MX（ウエストウッド）
TEL.0297-62-7756
www.westwoodmx.co.jp

対応車種
CRF250R('18～20)/CRF450R('17-20)
YZ250F('19-20)/YZ450F('18-20)
KX450('19-20)
KTM SX/SXF/XC/XC-F('16-18)('19-20)

グラフィックを ガードしながら見せる! 簡単装着で効果も高い!







専用設計なだけあって、装着は至って簡単で爪も付いていてゼッケンにしっかりハマりこみ脱落や浮いたりすることもなく、しっかりガードしてくれます（増田一将）





この箇所は、ブーツとの緩衝で黒くこすれたり、細かい傷がつくのでゼッケンを貼ってない人も、傷防止や汚れ防止に役立ちます（増田一将）

グラフィックを保護するという新発想

上手いライダー程、フレームピボット周辺がブーツでのグリップで擦れている。それはマシンをしっかりホールドしている証拠なのだが同時にゼッケンの前側も擦れ、折角のグラフィックを傷つけ、それが原因で剥がれてしまうのだ。

フレームからサイドカバー、ゼッケンがフラッシュサフェース化＝ライダーのアクションに対してマシンを平坦にする事でスムーズな動きを促進しているのだが、同時にサイドカバーやゼッケン前部にまでブーツ内足のグリップが及び、グラフィックを傷つけているのだ。本来デカールが剥がれてしまうのは乗り込んだと思って諦めるところだが、オリジナルや高価なグラフィックであればこそ、グラフィックガードプロテクターで保護をしたい。取付は至って簡単で、効果も抜群だ。洗車後にグラフィックガードプロテクターを外して内側外側を掃除してやると透明パーツの見栄えも継続できるだろう。



IMPRESSION! ▶ モトクロスIA 増田一将



傷がつく前に装着をオススメ!!

せっかくオリジナルでゼッケンを作っても、ライディングを重ねて行く上で剥がれてしまう箇所に付属のボルトでゼッケン上から留めればOKという、画期的な商品です。洗車後は、少し水が入ったりしますので一度外して拭き取ればグラフィックの持ちも更に良いです。是非、レースが始まる前や傷がつく前に装着をお薦めしたい商品です

ただハンドルに被されば良い訳ではない！



背筋にもしっかり力をいれ、スタート後に前後タイヤをしっかり地面にトラクションできる



頭がハンドルに被さっているがこれではスタートをした時の衝撃で上半身はふらついてしまうし、フロントサスペンションをしっかり路面に押さえつけれていない



スタート練習で、一番最適なエンジン回転数をグリップ、アクセルホルダーに印しておく。コンディションによって回転数を使い分ける場合は印も数カ所必要だ

簡単、一人でセットアップできるSELA DEVICのラウンチコントロール











フォークガードのSELA DEVICのダイヤルを爪が出て「カチッ」っと固定されるまで出し、ライダーがフロントサスペンションを沈め、SELA DEVICの爪がレシーバーリングの凹に固定され、サスペンションが沈んだ状態にセットアップされる

目から鱗！増田一将スタートテクニック



スタートした瞬間からスロットルを大きく開けた状態になる様にスタートゲートでアクセルを深く握る。また深く握る事で腕が正常な姿勢に戻ろうとする跳力も利用する









地面にしっかり足が着いていない状態の片足スタートはバイクのフラつきの原因になる。スタート台は路面によって使う、使わない、片側しか使わないなど予めスタート練習で身につけておこう

増田一将も絶賛！単独でセットできるデバイス

SELA DEVICEは、自分自身でデバイスが装着可能ということで期待と不安がありました。

一般のスタートデバイスはフォークガード、アウターチューブへのセットアップ、特に固定する位置に悩んだり、デバイス取付けボルトの寸法など計る作業があります。

しかし、SELA DEVICEはPROTAPERのWEBより、車種別のテンプレートをダウンロードし、印刷、フォークガードに型紙を貼りつけて穴をあければOKなので、悩む事なく簡単です。専用のフォルソーというドリルも付属しています。







ブーツが可倒式ステップを押し倒すくらいにフレームを押さえ込む。×例では足と車体が離れているため、スタート後のコントロールや前後タイヤのトラクションを横方向に逃がしてしまうのだ

また、ライダーの好みに合わせデバイスのセットする深さを100㎜、110㎜、120㎜と選べる様に、3種類のテンプレートが設定されているのも、モトクロスを知り尽くしたPROTAPERならでは！

対応車種も国産4メーカー、KTM、ハスクバーナの高年式モデルに対応しています。

今回のインプレッションでは110㎜の取付位置を選びました。SELA DEVICEのダイヤルを回して、カッチというところで爪が出て、フロントサスペンションを沈め、レシーバーリングの凹部で自動的にロックされ、簡単にデバイスがかかりました。

今までのデバイスに比べたら、楽過ぎてビックリする商品でした。実際、何度も繰り返し行いましたが、失敗することもなく、しっかり沈みこみ位置までストロークさせればOKです。

ライディング中に、デバイスがかかることもなかったです。スタート前の忙しさを解消してくれる商品で、落ち着いてスタートに集中することが可能ですね！



インプレッション

モトクロスIA 増田一将

ワークスライダーとして活躍後、現在はHonda レーシングアドバイザー、WEST WOODアドバイザーとして活躍

1人で!!

ヘルプいらずでデバイスをセットできる 革新的ラウンチコントロール「SELA」

横一線のスタートゲートからホールショットを狙う。スタート時の過度なフロントアップを抑える為にフロントサスペンションを予め縮めた状態にセットするラウンチコントロール。通常介助が必要なセットアップを簡単なダイヤル操作で出来てしまう革新的なデバイスが登場した！

PTOTO／H.Inoue　井上　演　TEXT／H.Kishizawa　岸澤秀夫
取材協力／茨城県MX408
www.westwoodmx.co.jp/wwmx/mx408/mx408.html

PROTAPER
SELA DEVICE
¥21,780（税込）
■WESTWOOD MX（ウエストウッド）
TEL.0297-62-7756
www.westwoodmx.co.jp



左右のデュアルヒンジのレシーバーリング（真写真下参照）は二つのタイコにネジボルトを通し、均等の力でフォークに固定できる

レシーバーリングの凹位置と、デバイスの爪がフォークを沈めた際に垂直になる様気をつける。他社のリング等では使用していくうちに徐々に位置がずれることがあるが、SELA DEVICEはデュアルリング、2つのタイコで均等に締付けているので、その心配はないだろう

従来のプッシュ式からダイヤル方式で簡単セットアップ

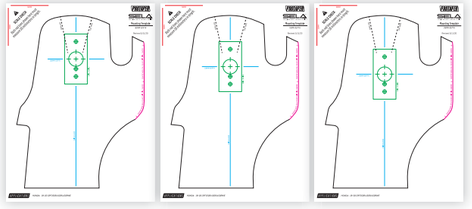
従来の物はスプリングテンションがかかった爪をプッシュする形でセットアップを行なうが、SELA DEVICEはダイヤルノブ方式でデバイスの爪が回転しながら突出、アウターチューブ側に装着したレシーバーリングの凹部にセットをする仕組みだ











SELA DEVICE取付型紙をダウンロード

フォークガードへのSELA DEVICEを正しい位置に取付けられる様にPROTAPERのWEB上で車種毎の型紙テンプレート、取説がダウンロードできる



老舗か新鋭か？ 快適な視界、便利な機能が光る ハイエンドモデルゴーグルはここがポイント！

100%



ARMEGA
¥17,380（税込）
※テストフレームカラー:クラーク

80年代のAMAで風靡した100%がゴーグル、ウエアで復活し、人気を博している。特に人気のゴーグルは既存ブランドを凌駕する勢い。ARMEGAはハイエンドらしい機能を備える



収納袋、商品タグを兼ねたステッカー付き。ノーズガードは購入時にはデフォルトでゴーグルに装着されている



テストモデルはCLARK（クラーク）というペパーミントグリーン。デュアルインジェクションフレームで視界の多さがよくわかる写真だ

増田一将ココがポイント!

- ★汗の吸収感が良く通気性もいいフレーム&フォーム
- ★レンズの脱着&装着が簡単!
- ★湾曲レンズの視界の良さ、強度も◎



ノーズガードは購入時からフレームに装着された状態だ。脱着は容易だ



視界の広いデュアルインジェクションフレームを採用、アウトリガーで額へのフィット感も◎



ストラップ裏にはこちらもシリコンラインでヘルメットとのフィットをアップさせている



肉厚でフィット感に優れるスポンジフォームは汗の吸収感に優れる。また、フレーム自体のベンチレーションに優れた次世代型のエアーシステムデザインを採用している

ARMEGAは肉厚の2層スポンジでフィット感、吸汗性に優れるフォームを持つ。両者ともフレームのエアベンチレーションに優れ、特にとくにARMEGAは通気性に優れたデザインを採用している。

レンズの脱着はPROSPECTの場合、装着に多少の慣れが必要だが、両者とも容易だ。ARMEGAは湾曲したレンズで視界の歪みを防ぎ、またフレームにシーリングガスケットを採用しているので埃などの侵入をシャットアウトしてくれる。PROSPECTはレンズに4つのピンを採用し、こちらはティアオフレンズとレンズの間に埃や泥、水が侵入しない様設計されているのだ。

ゴーグルに関しては歴史の浅い100%だが、オプションパーツも揃っており、あとはデザイン、自身の顔やヘルメットのフィッティングで選びたい。

SCOTT



PROSPECT Ethika
¥16,500（税込）※数量限定モデル
シルバークロームレンズ標準装備

新レンズロックシステムなど一新したフレームで広い視界を確保したPROSPECTのEthikaコラボモデル。SCOTT独自の3.2レイヤースポンジはハイエンドならではのフィット感をもたらす

■WESTWOOD MX（ウエストウッド） TEL.0297-62-7756
www.westwoodmx.co.jp



ノーズガード、Ethikaグラフィックゴーグル収納袋付
レンズは標準でシルバークロームレンズ（ミラー）が標準装備



ヘルメットを被った状態でのSCOTT PROSPECT Ethika装着スタイル。特徴的なEthikaグラフィックは、ヘルメットのデザインを選ばぬフィットだ

増田一将ココがポイント!

- ★フレームが柔らかくフォームも滑らかでフィット感が◎
- ★ノーズ周りのフォームが大きく、埃の侵入を防ぐ
- ★左右4本のピンでティアオフがしっかり固定できる



ノーズ部分までディテールに拘ったスポンジフォームは内側（額側）からレッド、ダークグレー、ライトグレーの3層構造



付属のノーズガードは鼻の形にあわせて高さを調整できるアジャスタブルタイプだ



額、鼻に均等にスポンジがフィットするARTCULATEDアウトリガー採用。ロールオフ装着時にはピボット部を可動させフィッティング

ストラップは従来モデルより広くとった50mm幅を採用。テストモデルはEthikaグラフィックが施される。ストラップ裏にはヘルメットへフィットさせるシリコンラインが施される



■6点のロックタブにより容易に脱着可能

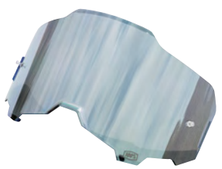


アウトリガーの後ろ側にある両側のロックタグを起こし、簡単にレンズを脱着できる。また埃水の侵入を防ぐフルコンターコンプレッションガスケットを装備しているのも特徴

■アウトリガーを起こし、ロックシステムを解除



両側のアウトリガーを起こし、4箇所のロックシステムを解除し、レンズを外す。100% ARMEGAと比較すると装着が弱冠手間だが従来モデルに勝る



一体型成型の湾曲レンズは視界を歪ませず、かつ強度もあるので飛び石などで傷がつきにくい。UVカット仕様だ

カラーレンズの特性と選び方





レンズには左右それぞれに2本ずつのピンが備わり、ティアオフがしっかり固定され、雨、泥、埃の侵入を防いでくれる



名門プロサーキット・チャンバーで気分も高まり、走り極まる



PRO CIRCUIT
PLATINUM PIPE
¥39,800（税別）～
※国産4メーカー2ストローク、KTM SXシリーズ
■WESTWOOD MX（ウエストウッド）
TEL.0297-62-7756
www.westwoodmx.co.jp

高～中速パワー感 5
低～中速パワー感 4
コストパフォーマンス 4
ラインナップ 5
バージョンラインナップ 4



実戦派もホビー派も満足させるプロサのチャンバー

モトクロッサー、エンデューロ、トレールバイクと、2ストロークオフロードバイクライダーなら憧れるアメリカの名門プロサーキットのチャンバー&サイレンサー。

プロサーキットは現在もAMAスーパークロスで活躍するトップチーム。そのプロサーキットが2ストローク全盛時代にレースのノウハウを基に作り上げたチャンバー＝パイプがPLATINUM PIPE、WORKS PIPEだ。

現在AMAにおいてカワサキのサテライトワークス的立ち位置で2ストロークでは93年～2スト終盤までKX125を用いてレース活動を行なっていたが、同チームの始まりはTEAM PEAK Procircuit HONDA！ そうCR125R がプロサーキットの原点！ という訳でセレクトしたPLATINUM PIPE。取付は純正チャンバーと同じ位置のマウントですんなり装着。

テスト日は生憎のマディコンディション。若干発進時の低速が無くなった様に感じたが既に装着済みだった、同社の304 STAINLESS SILENCERとのマッチングも良く、マディであっても理想的なパワーカーブでマシンを前へ進める事ができる。惜しいのはベスコン状態で走りたかった事くらいで、ルックス、走りとも満足点。

プロサーキット2ストロークエキゾーストシリーズには、よりレーシーなWORKS PIPE、耐久性、低中速に優れるエンデューロ向けのPLATINUM PIPE2もラインナップしている。









メッキポリッシュされたパイプボディは錆や飛び石などの傷に強く、その光沢とボリューミーなボディに魅了される。取付精度も高く、おおよそ30分もあれば交換できるだろう



IMPRESSION! ▶ 本誌岸澤秀夫



304 STAINLESS SILENCERと組み合わせがオススメ!

当初よりレーシーなWORKS PIPEを装着したかったのだが、先に入手できるのがPLATINUM PIPEだったため、こちらを購入したが、思った以上に自身のCR125Rにマッチした。一瞬低速が減った気もしたが、走り出してしまえば気にならなかった。願わくば次は、快晴の日にPLATINUM PIPEに青空を写し込んで軽快に走りたい

ダースポ的 みんなのテスト

新作からすでに発売されているものまで、モトクロス業界にはたくさんのアイテムが存在しています。性能って実際どうなの？　という質問もあるでしょう。ということで編集部が気になるアイテムをインプレッションしてきました!

PHOTO／H.Inoue　井上演　TEXT／DIRTSPORTS





Asterisk
CARBON CELL 1
¥132,000（税込）※左右セット
サイズ:26.04～32.7cm（Jr）、33.02～35.7cm（SML）、36～39.5cm（MED）、40.2～42.7cm（LRG）、43～45.6cm（XLG）
■WESTWOOD MX（ウエストウッド）
TEL.0297-62-7756　www.westwoodmx.co.jp

プロテクション	5
フィット感	5
軽量	5
ｺｽﾄﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ	3
保証	5

軽量丈夫、自然な装着感の新世代ニーブレース

驚異的な薄さと軽さ 強度、耐久性もアップ

まず、そのカーボンパターンに存在感と、見た目からも軽量なのが伝わる。実際手にしてみると圧倒的に軽く、メーカー公表値454g／片足（サイズにより多少重量が異なる）が伝わる。

そしてヒンジのスムーズな可動、薄くなっており、上下の本体からの飛び出し幅も大幅に抑えている。実際他社などのニーブレースの出っ張ったヒンジでライディング時のニーグリップにより、モトクロスパンツ、シュラウドグラフィックにダメージを与えてきてしまったものを多く見かけたが、CARBON CELL1ならその心配も無い。

カーボンボディは軽さ、耐久性に優れ、装着した際にも自然な装着感でライディングに集中することが出来るのだ。CARBON CELL1は「世界で最も薄く、軽いニーブレース」をテーマに開発されているという公式アナウンスは伊達ではない。



ストラップは従来のCELLと同様の４本タイプで、フレキシブルなので自身の足の形にジャストフィットする




軽量かつ丈夫なカーボン素材でボディ全体が薄く仕上がっているのがわかる（写真上）。自然な可動のヒンジ部もまた薄くライディングを妨げない（写真下）



膝を曲げる動作も自然に追従しつつ、関節の縦横ねじれを防御している。写真でも解る様にCARBON CELL1のボディの薄さがわかる


曲げ伸ばしの操作性も良く、フープスなどの通過時でも違和感なくスムースな動きで安定感がありました（増田一将）

IMPRESSION! ▶ モトクロスIA　増田一将



全てに最高のニーブレース

非常に軽く、手に取るだけでも驚きです。フィット感も、従来のCELLと変わりなく、膝周りやサイズ感などはそのままでした。ヒンジ部分が、従来のピボットヒンジから変更され、ダイレクト感が増しています。特筆はヒンジ部が非常に薄くニーグリップやマシンホールドがしやすく、パンツの消耗なども変わってくることです。フレーム下部が非常に薄く、ブーツの装着が格段向上しているのも感じます。CELLの様に、膝の内入れなどは少し抑制されてしまいますが、しっかり感や軽さ、装着感を求める人には最高なニーブレースと言えるでしょう！

ダースポ的 みんなのテスト

新作からすでに発売されているものまで、モトクロス業界にはたくさんのアイテムが存在しています。性能って実際どうなの？　という質問もあるでしょう。ということで編集部が気になるアイテムをインプレッションしてきました!

PHOTO／H.Inoue　井上演　TEXT／DIRTSPORTS



ブロックソール採用でエンデューロから林道ツーリングまで幅広く活躍

SiDI
X-3 ENDURO
¥58,080（税込）
サイズ：(cm/EU/US)：25.5～26cm/41/7.5、26～26.5/42/8.5/、26.5～27.5/43/9.5、27～28/44/10、27.5～28.5/45/11、28.5～29.5/46/11.5
■WESTWOOD MX（ウエストウッド）
TEL.0297-62-7756　www.westwoodmx.co.jp

X-3のスペックをエンデューロ&林道に!

クロスファイヤーシリーズのDNAを継承するSiDIセカンドレンジもX-3シリーズにブロックソールを採用したX-3ENDURO。全体に軽量ながら、横剛性に強く、足首のピボッドにより前後への操作性に優れている。林道ツーリングユーザーもバイク降車時の歩行も妨げない。

また、クロスファイヤーシリーズにも採用されるロングストラップがニーブレースを装着した状態でも無理なく履けるのが嬉しい。改めてロングストラップを用意する必要がないのだ。

また、サイズも豊富でミドルレンジのAGUEDAシリーズ同様、AGUEDA同様、日本人特有の足のカタチに適応しており、フィット感は抜群！

X-3 ENDUROならではのブロックソールはエンデューロレースでのマシンの押し引き時はもちろん、未舗装路での停止時に足を付く時等でも安心で林道ツーリングでも重宝してくれるだろう。





横の動きを制御しながらシフト操作、ブレーキ操作、ステップ加重等は積極的に行なえるピボッドシステムを採用

プロテクション 5
フィット感 5
林道ツーリング 5
コストパフォーマンス 4
ニーブレース対応 5



X-3シリーズの特徴、ロングストラップの採用とともに、ブーツ形状自体もニーブレース着用を前提とした形状だ



X-3 AGUEDAシリーズにも使用されるブーツセーバー。プロテクションはSiDI上級モデルクロスファイヤーの技術を継承。



ブロックソールの採用はエンデューロから林道ツーリングまで重宝する。排泥性も良く、グリップするパターンを採用



IMPRESSION! ▶ 本誌岸澤秀夫



日本人に適したサイズが選べるX-3シリーズ

テスターを務めた本誌岸澤の足のサイズは27.5cm～28cm。今回は、27cm寄りののEU43（26.5～27.5）を選んだが、足裏部分のフィット感は抜群できつすぎる事もなかった。若干、足入れの際に足首部分がタイトだったので、足のサイズ相当のブーツが適したサイズだろう。それでもニーブレースを楽に着用できるのは、ブーツ本体が着用を前提に作られているからだ。エンデューロはもちろん林道ユースにも最適な一足だ

インポートプロパーツでモトクロスを豊かにする!



モトクロスでしか味わえない単純明快な速さと爽快感。そんなモトクロスライフをもっと豊かにしてくれるインポートプロパーツを実践テスト!

PHOTO：H.Inoue　井上演　TEXT：H.Kishizawa　岸澤秀夫
■WESTWOOD MX（ウエストウッド）
TEL.0297-62-7756　www.westwoodmx.co.jp



レバーの形状も自然で一本指での半クラッチ操作もし易い。ダイヤルの様に節度よく調整できるケーブルアジャスターは特筆ものだ



ココがイチオシ！
アジャスター操作性最高!
十字のダイアル型アジャスターでクラッチワイヤーの遊びを走行中も操作可能。一度に引っ張る量も適量でカチカチ動く感覚がライターに伝わり易いのも◎

PROTAPER【プロテーパー】



AOFクラッチパーチ

¥6,000（税抜）
適用車種：ユニバーサルフィット
※AOFクラッチパーチ交換用レバー　¥1,500（税抜）

クラッチの操作性、走行中でも操作が容易なケーブルアジャスターが特筆

IMPRESSION

鍛造アルミニウム合金で軽量さと丈夫さを実現したAOFクラッチパーチ。フォルダー部分とレバーはピボットベアリングを採用しているので操作感がスムーズ。またベアリングにはシールが採用されているのでマディなどでの泥水の侵入を防ぎ、常にスムーズな操作感を約束してくれる。

今回、クラッチ操作の多い2ストのCR125Rに装着したが、走行中にクラッチの貼り具合を調整できるケーブルアジャスターが重宝した。ワンクリックがカチッと入り、解り易く動きすぎ無いのでレース中であってもストレスになる事はない。

PROTAPERのモールディングが施されたゴムカバーは前走車の跳ね上げる飛び石等からレバーを守ってくれるのだ

PRO CIRCUIT【プロサーキット】



ココがイチオシ！
2スト125のネガを解消
CR125Rはオーバーレブ特性がライバルに比べ劣るが、304ステンレスサイレンサーは上まで気持ちよくエンジンを回してくれました。次は同社のプラチナムパイプチャンバーも装着するぞ!!



IMPRESSION

本誌岸澤の愛車、Honda CR125Rには旧式の大きな純正サイレンサーが装着されていたが、プロサーキット304 STAINLESS SILENCERは形状、重量とも3/4程度。サイレンサー内側のPRO CIRCUITのシールが嫌がおうでもテンションをあげてくれる。

ノーマルCR125Rは5速ミッションで上が回らないイメージがあるが、304 STAINLESS SILENCERを装着すると、一瞬下トルクが薄くなった様に感じるが高回転域は今までの2割増しで回る様になった。いままで短いストレート等でシフトアップをためらう箇所でもオーバーレブ特性を活かして走る事ができる。

今回、発注時に自身の財布と相談してサイレンサーのみにしたが、試乗後すぐに同社のプラチナムパイプを発注、サイレンサー、チャンバーのセットでまた新たな楽しみが増えてしまった!

2スト125ccのキャラクターを伸ばす老舗プロサーキットの逸品!

304 STAINLESS SILENCER

¥22,800～（税抜）※受注発注品
FIM規格エンドキャップ採用（一部を除く）

させて組み上げた1台だが、いかんせん年式は2002年。現行と18年もの差が見受けられる。これらを現代のパーツや実績のあるパーツに交換する事で一気にブラッシュアップ。

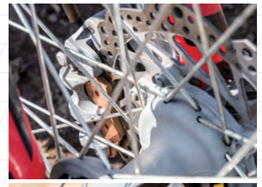
WESTWOODでは昨今流行の2スト125の戦闘力アップパーツやブラッシュアップパーツが揃う。また、CR125Rはホイール、ブレーキなどCRFシリーズと共通なパーツも多いので、現行車種のものや、アフターパーツメーカーのものを流用できるのも◎だ。

EBC BRAKES【イーブイシー　ブレーキ】



MX-S&FA-Rシリーズ シンターメタルパッド

¥5,800（税抜）





制動性はもちろん、コントローラブルさが魅力なブレーキパッド

ホビーモトクロスこそパーツに拘りたい

本誌連載でレストア&カスタム続行中の本誌岸澤のHonda CR125R。新品パーツ、再利用パーツもしっかりリフレッシュ

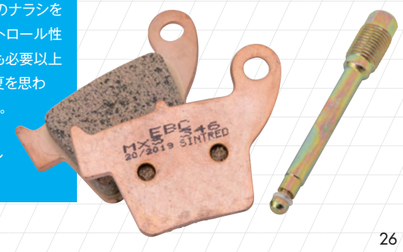
ココがイチオシ！
制動はもちろんコントロール性の良さ
入力した分しっかり効いてくれる印象。特に雑になりがちなリアブレーキでのコントロール性が特筆でした。制動力は申し分無く、車体挙動コントロールを積極的におこなえるブレーキパットです

IMPRESSION

摩擦材を高温にて焼き固める製造方法のシンタードは、ハイパフォーマンスのロードスーパースポーツに採用されるブレーキパッドの種類だ。雨天でも性能の変化が少ないのが特徴で、スポーツユースに優れている。

前後に装着し、コースイン。1LAPだけパッドのナラシを行ったが、すぐに実戦的走りに対応できる。コントロール性に優れており、タイトターンを要するコーナーでも必要以上にロックせず、コントローラブルさを感じた。初夏を思わせる陽気の中でも熱ダレもする事なく周回ができる。

車重の重い4ストでリアブレーキを頻繁に使うライダーにはEBCのEPFAエクストリームプロレーシングパッドがおすすめだ





IMPRESSION!

編集スタッフが本気で試す!

ダースポ的 みんなのテスト

新作からすでに発売されているものまで、モトクロス業界にはたくさんのアイテムが存在しています。性能って実際どうなの？　という質問もあるでしょう。ということで編集部が気になるアイテムをインプレッションしてきました!

PHOTO／H.Inoue　井上演　TEXT／DIRTSPORTS

SiDI
ATOJO SRS
¥69,800（税抜）
カラー：フローイエロー/ホワイト/ブルー（インプレ使用モデル）、グレーカモ/ブラック、ホワイト/ブラック/フローイエロー、ホワイト/ブラック/フローオレンジ、レッド/ブラック、ブラック/ホワイト、ブラック/ブラック
サイズ：25.5～29.5cm
■WESTWOOD MX（ウエストウッド）
TEL.0297-62-7756　www.westwoodmx.co.jp

MXGPレジェンドが開発したSiDIの本気印!

軽量で動き易いナラシいらずのハイエンド

ATOJOの名称は9回のMXGP世界チャンピオンを獲得した、T・カイローリ選手と2回のMX2チャンピオンを獲得した、J・プラド選手、MXGPライダーA・ルピーノアレッサンドが開発に携わり、彼らのライダーネームを継承している。

特徴的な3バックルで、一番上のストラップ&バックルが少し斜め上に設計されていて、ホールド感に均一性を生み出している。またベルクロ部分を大きくとっているのでニーブレース装着時でも既存のブーツの様な足りなさもなく、しっかり固定できる。また、CROSS FIRE3より454g軽い。

ブーツ内側には滑り止め加工でホールド感もあり、かつ特徴的なピボッドやヒンジはスムーズで一将氏は新品の状態から本気で走れるブーツと評価していた。レジェンドの名に相応しい1足だ。



ベルクロ部分も大きく面積を確保。ニーブレースもしっかり固定できる



一番下のバックル前面にはスポイラーを採用。接触によるバックル外れを防ぐ



CRSSFIREシリーズ同様にシチュエーションに合わせたソールにチェンジ可能だ。4本のボルトで固定されており、簡単に交換が出来る

コントロール性とプロテクションを両立



足首のヒンジが可動域外への動きを規制し、怪我を防ぎつつ、操作性に優れているのが特筆だ。ブーツ内は足首、甲、アキレス腱を守る様設計されている

プロテクション	5
動き易さ	5
コストパフォーマンス	4
カラーバリエーション	5
軽さ	5

IMPRESSION! ▶ モトクロスIAライダー　増田一将

コンパクト、軽量でプロテクションも抜群!



ファーストインプレッションは、トップモデルの中でも軽量なブーツだと感じました。3バックルは脱着が簡単、そしてベルクロ部分の幅が非常に広く、ニーブレースや脹脛の太い人など多くの方にフィット！　操作性に関しても、ブーツ全体的にプラスチックパーツが少なく、動きやすかった印象です。シンプレートから甲にかけて、可動パーツが足首の動きを制御してくれます。曲げすぎたり、伸びきりすぎたりせず不意なシュチュエーションの時に助けてくれるでしょう！





シンプレート（ブーツ）内側には、スエード素材＆ゴム製のインサート＆プラスチックを採用。ホールド感を増し、コントロール性をアップ！　またブーツ前部の差し込み式ヒンジが足首の怪我を防いでくれる



ダースポ的 みんなのテスト

新作からすでに発売されているものまで、モトクロス業界にはたくさんのアイテムが存在しています。性能って実際どうなの？　という質問もあるでしょう。ということで編集部が気になるアイテムをインプレッションしてきました!

PHOTO&TEXT／DIRTSPORTS



プロテクション 5
フィット感 5
耐久性 4
コストパフォーマンス 4
ニーブレース対応 5

LEATT
GPX5.5 FLEXLOCK
¥54,000（税抜）
サイズ:7、8、9、10、11、12
カラー:ブラック/ブラック、ホワイト/ブラック、ロイヤル
■WESTWOOD MX（ウエストウッド）
TEL.0297-62-7756
www.westwoodmx.co.jp

プロテクションの代名詞! 遂にLEATTのブーツが登場!

ブーツの動きを選択できる画期的システム

ニーブレースやネックブレースなど今やプロテクションギアの代名詞となったLEATTが、そのコンセプトを継承したブーツ「GPX5.5 FLEXLOCK」を発売する。

ブーツ選びで気になるポイントは足首の可動域やそのプロテクション。GPX5.5 FLEXLOCKはその名の通り、足首の動きを好みにより調整可能なフレックスロックシステムを採用している。

つま先がスリムなデザインとなっておりシフトレバー類の操作に卓越していたり、ブーツ内側はヒールグリップに優れたデザインの採用などLEATT初のブーツながらライバルメーカーをも注目せざるを得ないクオリティを持つ。

また、既にリリースしている同社のプロテクター同様に装着の容易さと安全性を考慮されているのを感じた。ワンウェイ方向のみにスライドをする特殊なブーツベルクロを採用している所等もポイントだ。



既存のブーツソールとは異なるモールドで走行時での地面のひっかかりを無くしつつ、降車時の押し引きではその役目を果たすパターンを採用



ワンウェイ方向にだけスライドする特殊ベルクロを採用しているのでバックルを締めてからのベルクロ調整が容易。バックルもまた足自体を確実にホールドしている



足首前／後方向の動きを制御。またブーツ内側には凹凸がなくフレームピボッド部分のヒールグリップがしやすい設計なのも特筆ポイント！



つま先がスリムでレバー類の操作性に優れている。ブーツインナーは滑り止め付きの通気性の良い3Dライナーを採用





ヘキサゴンレンチで簡単に交換できるフレックスロックシステム。真円、長方形のそれぞれの穴形で固定型（真円）は足首の横方向の動きを制御する。フレックス型（長方形）は横方向の動きを高め、自由度の高いライディングを可能とする

IMPRESSION! ▶ モトクロスIAライダー　増田一将



コントロールがしやすくマシンホールドも◎

足首部の赤いパーツが2種類設定、まずは標準装備されたフレックス型（台形穴）のもので走行しました。足首上から膝にかけての動きが良くニーグリップなど効果的に操作しやすかったのが好印象でした。固定型（丸穴）は、足首上から膝にかけての横方向の動きが制限され、しっかり感が増しました。ハードなライディングをされるライダーや固定力を求める方にはお薦めです

